

平成 26 年度

# 事業報告書

(自) 平成 26 年 4 月 1 日

(至) 平成 27 年 3 月 31 日

平成 26 年度本会事業計画は「身近に感じる、開かれた社協を目指し」を基本方針とし「地域福祉への新たな取組に向けて」、「新たな相談事業の着手」、「介護保険制度改正と経営安定に向けた取り組み」の三本の重点項目を定め、これら重点項目を基調に各事業に取り組んでまいりました。

以下、重点項目別に事業を総括してまいります。

第一の重点項目「地域福祉への新たな取組に向けて」については、石狩市の「第 2 次石狩市地域福祉計画」と本会の「第四期地域福祉実践計画」の両方を併せもつ石狩市地域福祉計画「りんくるプラン」の最終年度を迎えるにあたり、地域福祉を取り巻く現状と課題を踏まえ、次期計画策定に向けて、石狩市と協働で計画事業の評価を行うとともに、計画策定の協議の場となる「石狩市地域福祉計画をつくる会」には本会も事務局として参画するなど、石狩市と本会との協働による、石狩市地域福祉計画「新・りんくるプラン」を本年 3 月に策定しました。

また、本計画策定を進めることと並行し、地域福祉活動事業については、地域に出向いた、社協の顔を見て頂くことを柱として、各地域で行われているサロンや地区社協活動との密接な関わりを持つことに努めました。

さらに、ボランティア活動事業においては、市内小中学校などに担当職員が直接出向いた福祉教育事業の推進や、ボランティアポイント事業の周知等、ボランティア活動の裾野を広げる地道な活動を継続し実施しました。

第二の重点項目「新たな相談事業への着手」については、高齢化の進行に伴い判断能力の衰えた方々が増えつつあることを踏まえ、本格的に権利擁護事業に着手し新たな相談業務を開始いたしました。

権利擁護事業の具体的内容は、判断能力が多少ある方を対象とした日常生活自立支援事業と、それら能力がかなり衰えた方への成年後見事業の二つの大別できますが、この二事業を一体的に行うこととし、日常生活自立支援事業を北海道社会福祉協議会から、成年後見センター運営事業を石狩市からそれぞれ受託いたしました。

厚生労働省が所管する日常生活自立支援事業と、法務省が所管し裁判所事務となる後見事業を、境目を設けず一つの相談窓口で行うことは、相談に来る方の利便性は高まる反面、より専門的な知識や冷静な判断と同時に相手の立場に立つ温かい福祉の心が必要とされますが、それら付託に応え相談に応じた結果、成年後見では成年後見センターの設立が 7 月にもかかわらず、年度末までに 2 件の法人後見を受任する結果となりました。

また日常生活自立支援事業も平成 12 年からの契約数が 3 件だったものが 7 月以降新たに 6 件の契約が増え「新たな相談事業への着手」は、予想以上の成果があったものと評価いたします。

---

第三の重点項目「介護保険制度改正と経営安定に向けた取り組み」については、平成 27 年度に介護報酬の大幅な減額改定を柱とする介護保険制度の抜本的な改正を見据え、これまで本会が実施している介護保険事業のサービス内容の見直しや、安定経営に向けた取り組み等を目指し、より利用者やその家族に近い視点から、様々なアイデアや肌を感じている課題等を協議・立案する場とし、関係職員による介護保険プロジェクトチームを発足し、積極的なプロジェクト会議の開催に努めました。

この会議の中では、社会福祉協議会が介護保険事業を行うことの意義や、公共施設で介護保険事業を行う妥当性・有効性など、根本的な部分から掘り下げて考え、平成 27 年度中のサービスメニューの変更を柱に、継続協議事項としました。

以上、石狩市はもとより、地域関係者の協力と参加をいただき、役職員一丸となり事業実施に取り組んだ結果、新たな地域福祉計画策定への積極的な参画や課題の提起、さらに新規事業の着手が一定の成果を得ることができた一方、浜益区 5 施設の事業運営方針の変更や介護保険制度改正への対応など、今後の法人経営に影響を与える課題を残した一年であったと総括し、以下、各事業について報告いたします。

## 1. 法人運営事業

### 1-1 理事会並びに評議員会の適正な開催

会務の方向性を協議、決定する理事会並びに評議員会を適時実施しました。また、定例監査及び外部監査を実施し、法人運営の適正化を図りました。

#### [理事会・評議員会開催状況]

会議等名称	三役会議	理事会	評議員会	定例監査	外部監査
開催回数	3回	5回	5回	4回	12回

### 1-2 社協会費と寄付金の理解に向けた取り組み

地域福祉事業を展開するうえでの貴重な自主財源となる社協会費並びに寄付金の理解、協力を社協広報誌等による呼びかけを実施しました。

また、町内会へお願いしている一般会費については、日赤社資のお願いとあわせ、各町内会長宅へ個別で訪問し理解と協力を求めるとともに、未加入町内会（自治会）に対する、会費の協力と理解についての案内を継続して実施しました。

#### [社協会費・寄付件数等]

種別	一般会員	法人会員	特別会員	施設会員	寄付
H26年度件数	17,623世帯	100法人	278名	27施設	92件
H25年度件数	17,430世帯	104法人	269名	27施設	82件
前年対比	101.11%	96.15%	103.35%	100.00%	112.20%

### 1-3 社会福祉法人新会計基準への移行

平成26年度から新会計基準へ移行し、事務を進めて参りました。移行後大きな混乱も無く、委任税理士の指導のもと、順調に決算を迎えることができました。

### 1-4 支所（厚田支所・浜益支所）の機能強化

地域にある身近な社協窓口としての機能強化をはかり、それぞれの地域事情、地域特性に応じた、安心・安全・福祉のまちづくりの前線基地として機能確保に努めました。

特に、支所における福祉団体事務の取扱いについては、地域の実情に起因する課題が多くあり見出され、今後の支所の役割についての課題が見出すことができました。

### 1-5 役職員による専門部会の設置

本会の運営や事業等について、専門部会を次のとおり開催し、必要な情報共有や意見交換、事業の方向性等の協議を行い、貴重な意見を多く頂きました。

また、法人経営に大きな影響がある、平成27年度介護保険制度改正に向けては、法人運

営専門部会と介護保険事業専門部会の合同開催とし、今後の方向性や課題等の協議を行いました。

#### [専門部会の開催状況]

部 会	開 催 日	主な開催内容
法人運営専門部会 介護保険事業等専門部会 (二部会合同開催)	H27. 2. 26	①平成 27 年度介護保険制度改正の概要 ②平成 27 年度介護保険制度改正による影響 ③平成 27 年度介護保険制度改正の対応策等
地域福祉専門部会	H27. 3. 18	①「新りんくるプラン」(案)について

### 1-6 企画運営会議の強化

毎月第1月曜日を基本に、企画運営会議を定例実施しました。

各事業所等における課題共有、課題解決へ向けた協議のほか、浜益区5施設の動向等については、十分な情報の共有をはかり、今後の本会としての考え方等必要な意思の統一に努めました。

### 1-7 介護保険制度改正への準備

平成 27 年度の介護保険制度改正に向けて、本会の実施する介護保険事業の担当職員により組織した「介護保険制度改正プロジェクトチーム」を平成 26 年 5 月 1 日に発足し、現状事業の分析、求められる通所介護事業所像、将来的な事業の方向性等の協議を全 12 回にわたり実施しました。

なお、本プロジェクト会議は、平成 27 年度中のサービス内容の変更を目途に、継続協議としました。

### 1-8 人事諸制度の見直し

多岐に渡る雇用形態、職員の早期離職、欠員補充等に係る人材不足と福祉業界を取り巻く全国的な課題は、本会にとっても大きなものであり、他の社会福祉法人の就業関係規則等の調査を実施しました。

さらに、介護事業所においては、職員の定着化をはかるため、業務体制や人員配置の見直し等を行いました。

### 1-9 事務関係諸制度の見直し

会計に関する適切な牽制体制を確保するため、総括会計責任者を配置しました。

また、他市町村社会福祉協議会の事務関係規則の調査を実施しました。

## 2. 企画広報事業

### 2-1 社協広報「ふれあい」の発行

年 4 回市内全戸に社協広報「ふれあい」の配布を実施し、社協活動の情報開示と地域福祉活動への市民参加の必要性の啓発に努めました。

## 2-2 インターネットによるタイムリーな情報発信

インターネットの効果的な情報発信に努め、ホームページはもとより、ツイッターやフェイスブック等のより親しみやすい手段を用い積極的に情報発信に努めました。

※ ホームページ更新回数 25回

※ ツイッター発信 231回（他者発信の再発信を含む）

## 2-3 福祉情報の発信

社協広報「ふれあい」により、民生委員・児童委員活動（一斉改選を含む）や地域権利擁護、成年後見等の身近な福祉情報の発信に努めました。

## 2-4 地域福祉壁新聞による啓発

新たな地域福祉活動の啓発手段として、ホームページ等インターネットの活用と同時に、壁新聞の掲示が効果的であると考え、社協や地域福祉事業を紹介するポスターを制作し市内店舗、町内会館等、生活に密着している場所への掲示を行い、身近な情報発信に努めました。

※ 地域福祉壁新聞 発行回数6回（奇数月発行・掲示場所31カ所）

## 3. 福祉活動推進事業

### 3-1 地区社協活動・地域福祉活動の助成

地区社協活動支援を目的に、各地区社協に対し運営費・事業費の助成を実施しました。また地区社協未組織の単位町内会福祉部の活動を助成し地区社協組織化への働きかけに努めました。

（1）地区社協が行う事業への助成 17地区社協 計1,221,000円

（2）単位町内会が行う事業への助成 5単位町内会 計100,000円

### 3-2 ふれあい給食サービス

孤立しやすい方々と地域の結びつきを深め、更に町内会、民生委員、ボランティア等地域での地域福祉関係者の連携を深めることを目的としてふれあい給食サービスを実施いたしました。

[ふれあい給食サービス実施状況（地区等名称は一部略名を使用）]

地区等名称	内容	実施回数		参加延人数		ボランティア延人数	
		H26年度	H25年度	H26年度	H25年度	H26年度	H25年度
花川南第一地区社協	配食	24回	24回	158名	151名	48名	48名
花川南第二地区福祉の会	配食・会食	22回	23回	305名	300名	64名	73名
花川南第三地域社協	配食・会食	24回	24回	704名	782名	191名	221名
花川南第五地区社協	配食	24回	24回	871名	860名	252名	220名
花川南第六町内会	配食	11回	12回	32名	36名	11名	12名

地区等名称	内 容	実 施 回 数		参 加 延 人 数		ボランティア延人数	
		H26年度	H25年度	H26年度	H25年度	H26年度	H25年度
花川南町内会	配食・会食	22回	22回	534名	496名	134名	133名
花川南睦美町内会	配食・会食	24回	24回	643名	586名	89名	86名
ニューあかしや地域社協	配食	22回	24回	236名	249名	22名	31名
花川南栄地区社協	配食	23回	23回	978名	710名	92名	48名
白樺福祉会	配食・会食	22回	21回	810名	680名	335名	189名
紅葉山地域社協	配食・会食	19回	35回	196名	250名	79名	159名
※ あかしや町内会	配食・会食	(7回)	(24回)	(36名)	(137名)	(26名)	(119名)
※ ポプラ町内会	会食	(12回)	(11回)	(160名)	(113名)	(53名)	(40名)
わかば地区社協	配食・会食	24回	24回	1,994名	1,827名	184名	175名
※ 緑苑町内会	配食・会食	(24回)	(24回)	(315名)	(272名)	(52名)	(46名)
※ 北陽町内会	配食	(24回)	(24回)	(916名)	(755名)	(72名)	(71名)
※ 北六条町内会	配食・会食	(24回)	(24回)	(763名)	(800名)	(60名)	(58名)
つくし町内会	配食・会食	18回	-----	70名	-----	57名	-----
合 計		279回	280回	7,531名	6,927名	1,558名	1,395名

### 3-3 社会福祉大会

地域福祉関係者、市民等が一堂に会し、お互いが地域福祉に対する共通理解を得ることを目的として、石狩市社会福祉大会を開催しました。

また、これまで社協活動に貢献された方への表彰及び多額の寄付を下された方への感謝状の贈呈を行いました。

◇ 開催日 平成26年11月7日(金)

◇ 場 所 石狩市総合保健福祉センター2階 交流活動室

◇ 参加者数 313名(H25年度283名)

◇ 内 容

- ・ 説明 当会における権利擁護事業の取組

石狩市社会福祉協議会 石狩市成年後見センター 権利擁護専門員 細谷 義江

- ・ 講演 「講談で学ぶ成年後見制度」 講師 講談師 神田 織音(おりね)氏

第一話 認知症の老姉妹食い物に ～過剰工事 三年間で数千万円分～

第二話 経済的虐待を防ぐために ～家族による預貯金や年金の使い込み～

第三話 ナオト君だって一人の人間なんだよ ～親亡き後を心配して～

◇ 表彰式 表彰1名(H25年度10名)・感謝状26名(団体含む)(H25年度21名)

◇ その他 同時に、1階ロビーにて、石狩市障がい者関係団体連絡会議加入団体によるパネル展示と出店を実施しました。

### 3-4 ふれあい広場いしかり

障がい者の社会参加、インクルージョンの普及、啓発を目的として「やさしさの風になろうよ」をテーマとして、市内関係者・団体により実行委員会を組織し2014ふれあい広場

いしかりを開催いたしました。

- ◇ 開催日 平成 26 年 7 月 20 日（日）
- ◇ 場 所 石狩市総合保健福祉センター
- ◇ 参加者数 約 3,600 名（H25 年度 3,500 名）
- ◇ その他 実行委員会開催回数 3 回（各小委員会開催回数 延べ 16 回）

### 3-5 地区社協研修会の開催

情報共有・交換を目的とした連絡会議の開催や、地区社協運営に役立つ研修会を開催し地区社協活動の活性化を図りました。

#### （1）地区社協研修会の開催

- ◇ 開催日 平成 27 年 3 月 25 日（水）
- ◇ 場 所 石狩市総合保健福祉センター 2 階 交流活動室
- ◇ 参加者数 23 名
- ◇ 内 容 講演「広報いしかり制作スタッフに聞く！目に留まる案内チラシの作り方」  
講師 スタジオエディーズ グラフィックデザイナー 中川 えり子 氏  
株式会社キューブコーポレーション プランナー 出村 朋子 氏

#### （2）地区社協連絡会議の開催

- ◇ 開催日 平成 27 年 3 月 25 日（水）
- ◇ 場 所 石狩市総合保健福祉センター 2 階 交流活動室
- ◇ 参加者数 29 名
- ◇ 内 容 各地区社協より平成 26 年度活動概要報告、情報・意見交換

### 3-6 障がい者関係団体連絡会議・障がい者週間記念事業の開催協力

石狩市内で活動する障がい者団体、関係団体により、情報交換や連携を図ることを目的とし、市障がい者関係団体連絡会議並びに障がい者週間記念事業の開催に協力しました。

また、市内で活動している障がい者、関係者が一堂に会しお互いの交流を深め、更なる連携を築くことを目的とする交流もちつき大会の開催、並びに「障がい者週間」を記念し、障がい者関係団体連絡会議に加入している各団体の作品展も同時に実施いたしました。

#### （1）第 1 回石狩市障がい者関係団体連絡会議

- ◇ 開催日 平成 26 年 10 月 20 日（月）
- ◇ 場 所 石狩市総合保健福祉センター 2 階 福祉団体活動室
- ◇ 参加団体 10 団体（16 名）
- ◇ 議 題 役員改選について、平成 26 年度事業計画について

#### （2）平成 26 年度交流もちつき大会（共同募金助成事業）

- ◇ 開催日 平成 26 年 12 月 5 日（金）※ 作品展開催期間：12 月 1 日（月）～12 月 5 日（金）
- ◇ 参加団体 11 団体（118 名）
- ◇ 場 所 石狩市総合保健福祉センター 1 階 ふれあいロビー



### 3-7 石狩市地域見守りネットワークの啓蒙・啓発

地域や関係機関の連携による安心・安全・福祉のまちづくりを目指し作成した「石狩市地域見守りネットワーク図」について、広報やホームページ等で広く周知を行うとともに、後述（3-11）の各地区地域福祉懇談会においても昨年度に引き続き説明し、参加者より率直なご意見をいただきました。なお、啓発にあたっては、取組主体である町内会・自治会と協議しながら、それぞれの地域特性に合わせたネットワークの構築を推進に努めました。

### 3-8 福祉調整員（地域福祉コーディネーター）養成研修

地域福祉活動の基本となる見守り活動や、さまざまな交流活動において、支援が必要な方々の個別ニーズやその地域全体の福祉課題を受け止め、地域の資源（情報・人・場所など）につないでいく役割を担う「福祉調整員」を主に民生委員児童委員に担っていただき、その具体的な実践活動を学ぶ場として研修会を実施いたしました。

◇ 開催日 平成 27 年 3 月 13 日（金）

◇ 場 所 石狩市総合保健福祉センター 2 階 交流活動室

◇ 参加者数 78 名

◇ 内 容

- ・ 説明「(仮)新りんくるプランにおける地域見守りネットワークとは」
- ・ 講演「住民支え合いマップ作りからの発展～町内見守り支援活動へ～」

講師 富良野市民生委員・児童委員協議会 橘 勝治 氏 ・ 松田 尚美 氏

### 3-9 福祉協力員（地域福祉サポーター）研修並びに登録

地域で支援が必要と思われる方に、日常生活の中で見守り・支援等を行っている方を「福祉協力員」とし、実際に活動している方を本会に登録いただく登録制を広く周知いたしました。また登録された方々を対象として、地域に出向き実践的な見守り支援方法の研修を実施しました。

#### [福祉協力員研修会]

町内会等 地区	開催日	開催場所	参加者数
花川南町内会	平成 26 年 6 月 24 日（火）	花川南会館	15 名
すずかけ町内会	平成 27 年 3 月 24 日（火）	わかば会館	15 名

#### [福祉協力員登録状況]

町内会等 地区名	協力員登録者数	開始時期
北陽町内会	14 名	H25. 4. 1（H26 年度 6 名追加）
緑苑町内会	10 名	H26. 4. 1（更新）
北六条町内会	19 名	H25. 5. 1
花川南第一町内会	61 名	H25. 11. 1
ニューあかしや町内会	20 名	H26. 1. 1
花川南第五町内会	12 名	H26. 5. 1
花川南町内会	17 名	H26. 7. 1
合 計	153 名	

### 3-10 地域福祉協力店舗の拡大

石狩ハイスタンプ会の協力の下、平成 22 年度より募金箱の設置を進めています。

- ◇ 地域福祉協力店舗募金箱設置件数 49 店舗
- ◇ 現金募金総額 20,313 円 (H25 年度 6,175 円)
- ◇ ハイスタンプ募金総額 3,112 枚 (換金額 4,000 円)  
(前年年度ハイスタンプ 775 枚 (換金額 1,000 円))

### 3-11 地域福祉懇談会の開催

地域福祉関係者との連携を深めることや参加者から意見をいただき社協事業に反映させることを目的に、町内会役員や地区社協役員、民生委員児童委員、高齢者クラブ役員、地域ボランティア等による地域福祉懇談会を市内 10 会場で開催しました。

- ※ 懇談テーマ 新りんくるプラン(仮)について・ボランティアセンターの活動について  
地域見守りネットワークについて・権利擁護事業について

#### [地域福祉懇談会開催状況]

地 区	H26 参加者	H25 参加者	開 催 日	会 場
本町・親船地区	29 名	19 名	H27. 3. 4 (水)	親船会館
右岸・生振地区	28 名	28 名	H27. 3. 19 (木)	八幡コミセン
花畔・緑苑台地区	28 名	28 名	H27. 2. 14 (土)	石狩中央会館
花川北わかば会館地区	34 名	28 名	H27. 1. 27 (火)	りんくる
花川北白樺会館地区	31 名	23 名	H27. 2. 25 (水)	白樺会館
花川北紅葉山会館地区	25 名	30 名	H27. 2. 16 (月)	紅葉山会館
花川南第一地区	35 名	52 名	H27. 1. 28 (水)	コスモス会館
花川南第二地区	59 名	62 名	H27. 2. 26 (木)	花川南睦美会館
厚田地区	27 名	22 名	H27. 3. 17 (火)	望来コミセンみなくる
浜益地区	26 名	30 名	H27. 3. 20 (金)	浜益コミセンきらり
合 計	322 名	322 名		

### 3-12 ふれあいサロンの設置

各世代の方々が、住み慣れた地域や家庭で安心して暮らせるために、高齢者や地域住民が気軽に集い交流を深める「ふれあいサロン」の設置や運営の支援を行いました。

#### (1) ふれあいサロン座談会

- ◇ 開催日 平成 26 年 6 月 23 日 (月)
- ◇ 場 所 石狩市総合保健福祉センター 3 階視聴覚室
- ◇ 参加者数 18 名 (13 団体)

#### (2) 各サロン視察・訪問回数 (計 10 回)

#### [ふれあいサロン設立・運営支援状況]

サロン名称	会場	設 立	サロン登録
ふれあいサロン親船東	親船会館	H22 年度	○
ふれあいサロンすずかけ	わかば会館	H23 年度	○

サロン名称	会場	設 立	サロン登録
UR ほほえみカフェ	UR 花川中央団地事務所	H23 年度	○
ふれあいサロンひかり	居酒屋あかり	H24 年度	×
げんきサロン紅葉山	個人宅	H24 年度	×
サロンタッチ	花川南一条会館	H25 年度	○
緑苑コーポサロン	緑苑コーポ集会所	H26 年度	×
サロン・銀河	花川南第一会館	H26 年度	×

### 3-13 石狩市の健康づくり事業への協力

石狩市が実施する健康づくりを目的とした事業の周知等は、広報等の誌面確保ができませんでした。

### 3-14 救急医療情報キットの活用支援

平成 22 年度に市内全世帯に配布した救急医療情報キットについて、新たに石狩市へ転入された方や何らかの事情で未配布だった方で申し出のあった方、更に介護保険認定調査時に未配布であることの確認がとれた世帯等に追加配布を行いました。

また、3 月発行の地域福祉新聞への掲載により記載内容更新の周知を行いました。

- (1) 救急医療情報キット活用件数 82 件 (H25 年度 114 件)
- (2) 救急医療情報キット追加配布数 51 セット (H25 年度 117 セット)

### 3-15 民生委員・児童委員連合協議会との協働

民生委員・児童委員と社会福祉協議会は、共に地域福祉の推進に取り組む両輪の関係であり、連携を図りながら協働による地域福祉活動の推進に努めました。

おのおのの委員は石狩市の地域福祉推進は自分達の双肩にかかっているという高い認識に基づき、社協が主催する各研修会等に積極的に参加され、特に福祉調整員研修では調整員に求められる役割が日々の民生委員活動と共通することから、多数の参加をみました。

### 3-16 高齢者等訪問事業への助成

高齢者の孤独死といった社会的問題を背景に、地域で暮らす独居等何らかの支援が必要な世帯が潜在していることを捉え、こうした高齢者が身近に話すことができる地域環境を整えるため民生委員・児童委員連合協議会が実施した高齢者等訪問事業に助成いたしました。

### 3-17 本会施設会員向け研修会の開催

厚生労働省社会保障審議会介護保険部会委員である淑徳大学 結城 康博教授の来道機会を利用し、制度改革とも言える介護保険制度平成 27 年度改正の、概要理解と対応準備を目的とした本会施設会員向け研修会を開催しました。

- ◇ 開催日 平成 26 年 11 月 7 日 (金)
- ◇ 場 所 石狩市総合保健福祉センター3 階 視聴覚室

- ◇ 参加者数 85名
- ◇ 内 容 講演「どうなる介護保険～これからの介護保険のゆくえ Part II」  
講師 淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科 教授 結城 康博 氏

#### 4. ボランティア活動事業

##### 4-1 ボランティアセンター運営

ボランティア活動を行いたい人と、ボランティアの手助けがほしい人との橋渡し役という調整を行うとともに、地域でボランティア活動を行っている各グループ等と連携を図りながら、いつでも誰でも参加できるボランティア活動の拠点となるようセンターを運営いたしました。

- (1) ボランティアセンターの相談体制：ボランティア登録、相談のために担当職員を配置しました。
- (2) ボランティア登録：ボランティア派遣を円滑にするため、ボランティア登録を積極的に行いました。

##### [ボランティア登録状況]

区 分	登 録 者 数 等		対前年比
	H26年度	H25年度	
個人登録（重複含）	269名	260名	103.5%
団体登録（重複含）ボ連協加入	110名（9団体）	96名（8団体）	113.5%
団体登録（重複含）ボ連協未加入	413名（30団体）	374名（27団体）	110.4%
実登録者数（重複登録を除く）	684名 内 男性 158名 女性 526名	674名 内 男性 154名 女性 520名	101.5%
新規登録者数（実登録者内数）	166名	187名	88.8%

- (3) ボランティア活動保険の加入促進：安心してボランティア活動ができるようボランティア保険の加入促進に努めました。

##### [ボランティア保険加入状況]

区 分	登 録 者 数 等		対前年比
	H26年度	H25年度	
個人及びグループ登録保険加入者	538名	532名	101.1%
ボランティア連絡協議会保険加入者	90名	82名	109.8%
ボランティア行事保険等活動保険以外加入者	22件	36件	61.1%
※上記のうち天災プラン加入者（被災地支援活動）	12名	45名	26.7%

- (4) ボランティア相談、調整：ボランティア登録やボランティアを必要としている方等ボランティアに対する様々な相談を受付・調整を行いました。
- (5) ボランティアのコーディネート：計画されている事業の他、ボランティアに関する各ニーズに対しボランティアのコーディネートを行いました。

**[ボランティアコーディネート総数]**

調整先	調整件数			調整延人数		
	H26年度	H25年度	対前年比	H26年度	H25年度	対前年比
施設等	3,015件	2,632件	114.5%	5,463名	4,624名	118.1%
在宅	29件	13件	223.1%	48名	26名	184.6%
合計	3,044件	2,645件	115.1%	5,511名	4,650名	118.5%

**[ボランティアコーディネート施設等内訳]**

施設等名称	活動内容	回数	人数
NPO 法人やすみや	散髪	3	3
	趣味活動のサポート	11	11
アリシア 34	特技披露	1	7
いしかり消費者協会	特技披露	1	18
えみな	活動のサポート全般	86	121
	趣味活動のサポート	9	9
	清掃等	3	3
	調理のサポート	4	4
オアシス 21	外出行事のサポート	3	10
	喫茶	8	18
	趣味活動のサポート	41	92
	爪切り等	4	4
	特技披露	22	47
	余暇活動	4	4
オニオンコート百合が原	特技披露	1	2
カラダラボ	外出行事のサポート	4	12
ギャラリーヴィン	絵本の読み聞かせ	9	9
キラキラクラブ	特技披露	1	3
グランドハウス緑苑	趣味活動のサポート	13	13
グループホームすまいる石狩	特技披露	2	8
グループホームハートの家六番館	傾聴活動	5	5
	祭りの補助	1	3
グループホームひなた	絵本の読み聞かせ	10	21
	外出行事のサポート	1	1
	活動のサポート全般	52	62
	特技披露	34	57
グループホームふるさと	特技披露	2	7

施設等名称	活動内容	回数	人数
グループホームべつかり海の家	祭りの補助	1	3
グループホームメープル	趣味活動のサポート	10	10
グループホーム延齡草	絵本の読み聞かせ	10	28
	外出行事のサポート	5	5
	活動のサポート全般	10	11
	爪切り等	8	8
	特技披露	20	26
ぐるーぷほーむ樹林	活動のサポート全般	7	7
	特技披露	6	6
グループホーム笑顔の村三番地	特技披露	1	3
ケアハウスいしかり	絵本の読み聞かせ	12	25
	趣味活動のサポート	6	6
	特技披露	15	61
	余暇活動	41	41
ケアハウ斯里よくえん	趣味活動のサポート	11	11
	特技披露	1	1
げんきサロン紅葉山	活動のサポート全般	21	43
	特技披露	1	1
コミュニティ若葉	外出行事のサポート	5	8
	活動のサポート全般	1	2
	傾聴活動	20	47
	祭りの補助	1	4
	特技披露	13	39
	余暇活動	48	49
サポートセンターあらいぶ	清掃等	65	67
シニアクラブせせらぎ	特技披露	1	1
セージュ新ことに	活動のサポート全般	45	48
	喫茶	51	51
	傾聴活動	13	13
	趣味活動のサポート	52	60
	特技披露	11	23
	余暇活動	76	76
たすけあいワーカーズエルサ	外出行事のサポート	4	4
	活動のサポート全般	68	68
	特技披露	15	35
ツクイ札幌屯田デイサービス	特技披露	1	4
デイサービスあるふぁ	特技披露	3	16

施設等名称	活動内容	回数	人数
デイサービスあっとほーむ	活動のサポート全般	66	66
	趣味活動のサポート	19	19
	特技披露	12	14
デイサービス我が家 樽川の家	特技披露	2	6
デイサービス歩風楽	特技披露	1	1
デイドリーム	活動のサポート全般	11	11
トムテの里「花川」	趣味活動のサポート	24	24
	特技披露	1	6
	余暇活動	4	4
とらいあぐる JOY	特技披露	1	3
ニューあかしや町内会	特技披露	1	14
ぬくもり花川	お話し相手	58	64
	傾聴活動	59	59
	特技披露	11	27
	余暇活動	20	38
ひとみ町内会	特技披露	1	3
ヒューマンライフケア大倉湯栄町	特技披露	1	2
ふれあいクリニック	外出行事のサポート	15	51
	趣味活動のサポート	4	10
	調理のサポート	1	2
	特技披露	17	32
ふれあいサロンひかり	活動のサポート全般	11	19
ふれあい広場タンポポのはら	活動のサポート全般	72	73
ポプラ町内会	特技披露	1	2
ミナミナ会	活動のサポート全般	1	3
よかっち	清掃等	93	122
ライラック町内会	特技披露	1	3
ワークセンターポロレ	清掃等	67	67
愛の家グループホーム星置	特技披露	12	12
愛の家グループホーム石狩花川	特技披露	15	36
永泉寺	特技披露	1	8
花川南栄町内会	特技披露	1	23
花川南第3町内会	特技披露	1	5
花川南第3町内会地域社会福祉協議会	特技披露	2	4
花川南第6町内会	特技披露	2	22
花川南地区社会福祉協議会	趣味活動のサポート	24	39
花川南町内会	特技披露	1	11

施設等名称	活動内容	回数	人数
花川南睦美町内会	特技披露	2	8
花川南老人デイサービスセンター	絵本の読み聞かせ	12	12
	外出行事のサポート	5	33
	趣味活動のサポート	54	54
	特技披露	9	24
	余暇活動	93	99
介護老人保健施設 そとこと	特技披露	7	35
介護老人保健施設おおぞら	特技披露	1	1
介護老人保健施設サンビオーズ新琴似	特技披露	1	2
花川病院	喫茶	21	63
	祭りの補助	1	2
	清掃等	1	1
	特技披露	4	19
花川北老人デイサービスセンター	外出行事のサポート	9	47
	活動のサポート全般	235	430
	趣味活動のサポート	56	56
	特技披露	9	22
	余暇活動	30	30
介護老人保健施設プラットホーム	特技披露	1	4
銀河サロン	特技披露	1	1
憩の園豊寿第2	特技披露	2	7
厚田はまなす園	祭りの補助	2	8
厚田福祉会	特技披露	1	6
高齢者クラブひとみ会	特技披露	1	5
高齢者クラブ石狩市はまなす会	特技披露	2	6
子育てボランティアチームひまわり	託児	6	10
札幌北ケアセンターそよ風	活動のサポート全般	4	4
	特技披露	1	1
石狩市社会福祉協議会	ハイスタンプ貼付活動	3	7
	花壇の整備	1	1
	喫茶	226	466
	雑巾縫い	12	120
	情報紙発送活動	12	121
	切手整理のサポート	2	11
	切手整理活動	10	137
小規模多機能ホームすまいる石狩	特技披露	4	12
石狩希久の園デイサービスセンター	特技披露	20	47



施設等名称	活動内容	回数	人数
星置養護学校紅葉山校舎	ゴミ拾い	1	2
	プール補助	1	1
	活動のサポート全般	6	7
生振の里	祭りの補助	1	5
石狩四季の会	活動のサポート全般	1	2
石狩市こども発達支援センター	プール補助	20	59
	外出行事のサポート	2	7
	託児	25	40
石狩市障がい支援課	切手整理のサポート	1	4
石狩市シルバー人材センター	特技披露	1	4
石狩市教育委員会社会教育課	趣味活動のサポート	7	40
	特技披露	2	2
石狩市障がい者関係団体連絡会議	調理のサポート	1	3
石狩市身体障害者福祉協会	外出行事のサポート	5	10
	活動のサポート全般	2	4
	朗読	12	12
石狩市保健福祉部地域包括支援課	ゲーム進行	1	1
	活動のサポート全般	31	72
	特技披露	7	7
石狩市民図書館	絵本の読み聞かせ	12	168
石狩市役所保健福祉部子育て支援課	絵本の読み聞かせ	101	197
	趣味活動のサポート	10	50
石狩市立紅南小学校	特技披露	1	5
石狩八幡神社社務所	特技披露	1	5
扇の会	特技披露	1	22
樽川デイサービスセンター四季彩館	趣味活動のサポート	6	6
	特技披露	22	40
樽川ふれあいくらぶ	外出行事のサポート	6	13
	活動のサポート全般	5	6
	傾聴活動	6	13
	趣味活動のサポート	2	2
樽川ふれあいほうす	趣味活動のサポート	1	2
特別養護老人ホームばんなぐろ	外出行事のサポート	1	3
	活動のサポート全般	132	156
	祭りの補助	1	9
	趣味活動のサポート	48	111
	余暇活動	8	9

施設等名称	活動内容	回数	人数
特別養護老人ホームほとり	特技披露	1	3
特養はまますあいどまり	特技披露	1	2
南線神社	特技披露	1	23
南第4町内会福祉協議会	特技披露	2	7
柏水連合町内会	特技披露	1	5
白樺町内会	特技披露	1	3
八幡町内会	特技披露	2	10
北陽町内会	特技披露	1	5
北六条町内会	特技披露	1	3
龍徳寺	特技披露	1	5
了恵寺	特技披露	1	9
緑苑町内会	特技披露	2	7
	合計	3,015	5,463

**[ボランティアコーディネート在宅内訳]**

施設等名称	活動内容	回数	人数
高齢者宅	傾聴	29	48
	合計	29	48

(6) 預託物品の払出：市民の皆さまから寄せられた物品等を、希望する施設等に払出を行いました。

**[ボランティアセンター受付分 預託物品受入・払出状況]**

受入品名	払出先	数量
お手玉	グループホームひなた	31個
お手玉	デイサービス四季彩館	20個
カミソリ	浜益保養センター	31本
サイドボード	石狩市社会福祉協議会	1台
タオル	石狩市社会福祉協議会	314枚
バスタオル	石狩市社会福祉協議会	11枚
ハンドソープ(詰替)	ケアセンターべつかり	2袋
ヘアブラシ	花川北老人デイサービスセンター	2個
ホワイトボード	花川北老人デイサービスセンター	1台
ホワイトボード	石狩市社会福祉協議会	1台
介護用品	花川北老人デイサービスセンター	3点
軍手	生振の里	48組
雑巾	市内小・中・高校へ	1,190枚
使用済みテレホンカード	日本国際ボランティアセンター	520枚
使用済み切手	日本国際ボランティアセンター	16,300g
紙オムツ	グループホーム笑顔の村3番地	3袋

受 入 品 名	払 出 先	数 量
紙オムツ	花川南老人デイサービスセンター	2 袋
紙オムツ	花川北老人デイサービスセンター	18 枚
紙オムツ	特別養護老人ホームばんなぐろ	42 袋
自転車	石狩市社会福祉協議会	1 台
車椅子	グループホーム笑顔の村 3 番地	1 台
車椅子	石狩市社会福祉協議会	2 台
書き損じハガキ	石狩市社会福祉協議会	593 枚
寝袋	社会福祉法人はるにれの里	30 個
洗濯洗剤	ケアセンターべつかり	2 箱
尿とりパッド	グループホームおやふね	12 袋
尿とりパッド	グループホーム笑顔の村 3 番地	14 袋
尿とりパッド	ぬくもり花川	9 袋
防水シート	花川北老人デイサービスセンター	1 枚
未使用タオル	花川南老人デイサービスセンター	150 枚
未使用タオル	花川北老人デイサービスセンター	147 枚
未使用テレホンカード	日本国際ボランティアセンター	11 枚
未使用ハガキ	石狩市社会福祉協議会	23 枚
未使用マフラー	花川南老人デイサービスセンター	20 枚
未使用マフラー	花川北老人デイサービスセンター	20 枚
未使用マフラー	特別養護老人ホームあいどまり	20 枚
未使用切手	石狩市社会福祉協議会	13,215 円
毛糸	石狩市保健福祉部子育て支援課（市内児童館）	1 袋
褥瘡予防マット	花川北老人デイサービスセンター	1 枚

〔浜益支所受付分 預託物品受入・払出状況〕

受 入 品 名	払 出 先	数 量
リングプル	一般社団法人 環公害防止連絡協議会	25,487 g
中古洗濯機	特別養護老人ホームはまますあいどまり	1 台
中古乾燥機	特別養護老人ホームはまますあいどまり	1 台
車椅子・歩行器	特別養護老人ホームはまますあいどまり	5 台
使用済み切手	誕生日ありがとう本部	15 g

#### 4-2 ボランティア情報の提供

ボランティア情報の発信を目的に、ボランティアニーズ等を掲載した『愉快的仲間』を月1回発行し、ボランティア活動参加の働きかけを行いました。

また、市内各会館で実施したボランティア体験及びポイント説明会や、各種研修の案内等は、社協ふれあいや広報いしかり、町内回覧、ポスター、あいボード、インターネット等を活用し、周知を図りました。

◇ 石狩ボランティアセンター日記（Blog、Facebook、Twitter） 年 43 回

- ◇ ホームページの更新（愉快的仲間アップ） 年 12 回
- ◇ 町内回覧、あいボード（研修会の周知、PR） 年 6 回

#### 4-3 ボランティアグループの育成

各福祉事業等で活躍するボランティア活動の継続を目的に、ボランティアグループへの参加の呼びかけや新たなグループの立ち上げの支援に努めました。

また、石狩市ボランティア連絡協議会に対しての助成や全道のボランティア実践者が一堂に会するボランティア愛ランドへ参加しました。

(1) 石狩市ボランティア連絡協議会への助成金 320,000 円

(2) ボランティア愛ランド北海道 2014in さっぽろ

◇ 開催日 平成 26 年 11 月 2 日（日）

◇ 場所 札幌芸術文化の館 ニトリ文化ホール

◇ 内容 ・第 28 回道新ボランティア奨励賞授賞式

・講演「置かれたところで咲く」ノートルダム清心学園 理事長 渡辺 和子 氏

・シンポジウム「つながる力が地域をつくる」川本 俊憲 氏 他

◇ 参加者数 27 名

#### 4-4 ボランティア活動指定校の助成

市内小中学校 8 校（望来小学校、紅南小学校、生振小学校、八幡小学校、浜益小学校、石狩中学校、厚田中学校、浜益中学校、）をボランティア指定校とし、そのボランティア活動事業費を助成する等福祉教育の推進に努めました。

◇ ボランティア活動指定校助成金 260,000 円【8 校】（H25 年度 7 校 230,000 円）

#### 4-5 声のお便り

市内在住の視覚障がい者に対し石狩市広報等を朗読したカセットテープの無償貸出を実施しました。

また、録音作業を行う石狩朗読ボランティアの会に対し運営助成を行いました。

(1) 石狩朗読ボランティアの会助成金 45,000 円

(2) 声のお便り 年 12 回実施 延べ 60 名利用

#### 4-6 ボランティアスクールの開催

ボランティアに興味がある方や活動の幅を広げたい方を対象に、基礎知識及びスキル向上を目的とし実施しました。今年度は感染症に対する正しい知識や予防法を知り、安全に安心してボランティア活動ができるよう学ぶ機会とし、また、本事業の受講をきっかけにボランティア登録促進に努めました。

◇ 開催日 平成 27 年 3 月 3 日（火）

◇ 場所 石狩市総合保健福祉センター3階 視聴覚室

◇ 内容 「ボランティアスクール《感染予防編》」

講師 花川病院 地域連携相談センター 保健師 池田 志穂 氏

◇ 参加者数 21 名（定員 20 名）

#### 4-7 シニアボランティア講習会

第二の人生を踏み出そうとしているシニア層の方々を対象に「聴く」ということの大切さを学び、新たな社会参加（地域活動）の形態として傾聴講座を開催いたしました。

また、本事業の受講をきっかけにボランティア登録促進に努めました。

◇ 開催日 平成 27 年 1 月 15 日（木）

◇ 場所 石狩市総合保健福祉センター3階 視聴覚室

◇ 内容 講演・演習 「人の話を聴く」

講師 臨床心理士 河岸 由里子氏

（石狩市こども相談センター家庭児童相談アドバイザー）

◇ 参加者数 28 名（定員 20 名）

#### 4-8 災害ボランティア関連事業

災害について「学ぶ」「体験する」「備える」をキーワードに、様々な災害の疑似体験を行いました。また、洪水を対象としたDIG（災害図上訓練）を行い、まちと川との関わりについて地理的にだけでなく、歴史的、地域的にも学ぶことができました。

◇ 開催日 平成 26 年 11 月 15 日（土）

◇ 場所 千歳市防災学習交流センターそなえーる

◇ 内容 見学・体験

「地震体験」、「煙避難体験」、「避難器具体験」、「予防実験」

洪水DIG研修

講師 一般財団法人 石狩川振興財団 企画部長 船木 博康 氏

◇ 参加者数 21 名（定員 20 名）

#### 4-9 小中学生ボランティアの育成

市内小中学校等との連携のもと、福祉やボランティアをより身近なものとするを目的に、児童や生徒を対象とした「福祉体験プログラム 出前講座」を作成・配布。市内の小学校 7 校から依頼を受け、出前講座を実施しました。

また、夏休みと冬休み時期に石狩市ボランティア連絡協議会や花川北老人デイサービスと連携し、小学生向けのキッズボランティア体験を行いました。申し込み多数により、抽選で参加者を決定いたしました。

さらに、市内の小中学校を対象として、各学校で取り組むボランティア活動に対してもポイントを付与し、ポイント数に応じて被災地へ物品を寄贈する事業を展開しました。これは、自分たちの取り組んだボランティア活動が、被災地との交流や支援に繋がることで、ボランティア活動へのやりがいや達成感、裾野の広がりをも目的としたものです。

市内の小中学校 6 校から賛同を得られ事業を実施し、年度末には大槌町で子育て支援をしている団体が希望する「ホッピング」2 つと「縄跳び」1 つを寄贈することができました。

（1）スクールボランティアポイント制度参加登録校

石狩市立望来小学校・石狩市立生振小学校・石狩市立聚富小学校・石狩市立厚田中学校・石狩市立石狩中学校・石狩市立聚富中学校

## (2) 福祉体験プログラム（出前講座）

学 校 名	回数	参加者数	内 容
紅南小学校	7回	延 234名	アイマスク体験・車いす体験・高齢者疑似体験・りんくる見学
花川南小学校	4回	延 80名	高齢者疑似体験
生振小学校	1回	延 14名	りんくる見学
双葉小学校	4回	延 50名	高齢者疑似体験
花川小学校	2回	延 47名	りんくる見学
八幡小学校	1回	延 11名	車いす体験・高齢者疑似体験
緑苑台小学校	12回	延 360名	車いす体験・高齢者疑似体験・アイマスク体験
合計（7校）	31回	延 796名	（H25年度）6校 全 12回

## (3) キッズボランティア体験

- ◇ 夏休み（平成 26 年 7 月 25 日～8 月 12 日の間で 13 日間） 延 62 名
  - ※ ふれあい喫茶 延 39 名・花川北デイサービス 延 23 名
- ◇ 冬休み（平成 27 年 1 月 5 日～1 月 14 日の間で 7 日間） 延 31 名
  - ※ ふれあい喫茶 延 20 名・花川北デイサービス 延 11 名

### 4-10 イベント時ボランティアセンターの開設

毎年ボランティアセンターのブースを設け、センターPR や車いすの貸し出し等行っていた「石狩まるごとフェスタ」は、「石狩湾新港開港 20 周年記念事業 石狩まるごとフェスタ 2014」となり、実施形態が変わったため、出店を取りやめました。

### 4-11 高齢者（障がい者）疑似体験教室の開催

小中学生ボランティアの育成事業（4-9）と連動し、市内各学校や町内会からの依頼に応じ出前講座を実施しました。

また、企業や学校からの依頼に応じ、疑似体験セットやアイマスク、車いすの貸し出しを行い、福祉教育の推進に努めました。

### 4-12 ボランティアポイント事業（石狩市受託）

市の委託により、新たなボランティア活動者の発掘や、すでに登録している方に対して、やりがいや達成感といった活動に対する励みとなる事を目的に、活動に対するポイント付与制度を実施しました。また、活動先の施設等とも連携したポイントの管理体制の整備、押印数に応じたハイスタンプへの交換作業を順次行いました。

この事業は、石狩市におけるボランティア活動へのポイント制度や有償的な概念が馴染むか否か、石狩ハイスタンプの事業を活用し 3 年間程度の実証事業として位置づけられています。

本事業 3 年目として、若年層のボランティア活動者の拡充と福祉教育の充実を目的に、小中学生ボランティアの育成事業（4-9）と連動し、スクールボランティアポイントを実施しました。

(1) ポイント事業の流れ

- ◇ 登 録            ボランティア登録時に、ポイント事業の参加有無を確認し、保険料を添え登録します。登録証のほか、ボランティアポイント手帳をお渡しします。
- ◇ 活動調整        ボランティア情報誌愉快的な仲間に掲載されている等の活動から希望の活動を申し込みます。受け入れ人数の都合により調整をすることもあります。
- ◇ 活 動            指定した日時、集合場所に行き、ボランティアポイント手帳を提出します。活動が終わったら、活動時間に応じ（おおむね 30 分に 1 個、1 回の活動に最大 4 個まで）押印し返却されます。活動の都度これを繰り返します。
- ◇ 特典への交換    ボランティアセンターにて押印数に応じ「石狩ハイスタンプ」をお渡しします。石狩ハイスタンプの満貼台紙は、市内加盟店舗でお買い物券として使用できるほか、納税、預金にも使えます。ボランティア活動で得たハイスタンプと買い物で得たハイスタンプを混ぜて使用することも可能です。

(2) ボランティアポイント登録状況 ※ボランティア登録状況は実登録者 684 名の内数

区分	登録者数		対前年比
	H26 年度	H25 年度	
個人登録	167 名	120 名	139.2%
団体登録（ボ連協加入）	90 名	82 名	109.8%
団体登録（ボ連協未加入）	80 名	77 名	103.9%
実登録者数	337 名	279 名	120.8%
新規登録者数	76 名	79 名	96.2%

(3) ポイント事業説明会の開催

ボランティアポイント制度を市民の方に周知するため、地域の会館等へ出向き説明会を実施しました。また同時に、活動へのきっかけ作りを促せるよう、ボランティア活動体験を行いました。

会 場	日 時	参加者数
藤女子大学（食物栄養学科）2 年生	5 月 23 日（金）14：40～	95 名
藤女子大学（人間生活学科）	5 月 27 日（火）16：20～	60 名
藤女子大学（食物栄養学科）1 年生	6 月 26 日（木）10：10～	103 名
花川中央会館	6 月 17 日（火）10：00～	14 名
花川南睦美会館	6 月 27 日（金）13：30～	9 名
	合 計	281 名

(4) 他団体と連携したボランティアポイント事業 PR

ポイント制度を多くの市民の方に周知するため、他団体や石狩市の様々な研修や講座な

どと連携し、事業説明やチラシを配布するなど積極的にPR活動を行いました。また、今年度はチラシを広報いしかり10月号に折込し、全戸配布に努めました。

◇ PR回数合計 23回

◇ 参加者合計名 462名

(5) ポイント交換状況

	H26年度	H25年度	対前年比
獲得ポイント数	15,311P	12,743P	120.2%
ハイスタンプ交換枚数	132,260枚	96,990枚	136.4%
ハイスタンプ寄付枚数(窓口寄付箱)	6,119枚	11,934枚	51.3%

(6) ボランティア活動協力(活動先)施設等

区 分	H26年度	H25年度	対前年比
高齢者施設等	47件	36件	131%
高齢者団体	3件	4件	75%
障がい(児)者施設	9件	9件	100%
障がい者団体	1件	2件	50%
病院	1件	1件	100%
地域サロン	3件	1件	300%
社協及び地区社協	5件	4件	125%
町内会	14件	7件	200%
市機関	6件	5件	120%
学校	2件	1件	200%
寺院・神社等	5件	0件	-----
放課後児童館	1件	0件	-----
その他の団体	6件	5件	120%
合 計	103件	75件	136%

(7) 実証に係る調査の実施

実証事業であることから、登録時、ハイスタンプへの交換時、年度末など随時参加ボランティアからの感想や各種集計を実施し実証データとして蓄積しました。

**4-13 被災地支援関連事業**

既述した4-9小中学生ボランティアの育成事業と連動し、ボランティアバス「石狩サーモン号」で培った大槌町社協との絆を活かし、大槌町で活動する子育て支援団体へ、希望するホッピング2つと縄跳び1つを寄贈する事ができました。

また、石狩市での東日本大震災の追悼式である「忘れない3.11」においても、本会での取り組みを紹介するパネルの展示や、日本赤十字社石狩市地区や石狩市共同募金委員会と連携し、募金活動を実施しました。



## 5. 権利擁護・成年後見事業

### 5-1 日常生活自立支援事業の受託

日常生活の判断に不安を感じている高齢者や障がいのある方等と契約し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理サービス、銀行の貸金庫で「土地の権利証」や「定期預金通帳」などを預かるサービスである日常生活支援事業を、7月1日、北海道社会協議会より事業受託いたしました。

#### [相談・問い合わせ状況]

相談内容種別	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認知症高齢者等	10件	13件	32件	9件	11件	7件	24件	11件	29件	146件
知的障がい者等	2件	0件	0件	2件	0件	1件	0件	0件	10件	15件
精神障がい者等	0件	0件	0件	16件	11件	34件	25件	1件	2件	89件
その他	2件	0件	0件	0件	1件	1件	0件	5件	0件	9件
合計	14件	13件	32件	27件	23件	43件	49件	17件	41件	259件

#### [契約者の状況]

本人の状況	受託前の契約者数	受託後の契約者数（受託前を含む）		
		累計	解約	現在状況
高齢者	2件	6件	1件	5件
知的障がい者等	0件	0件	0件	0件
精神障がい者等	1件	3件	1件	2件
合計	3件	9件	2件	7件

※ 受託後の契約者数の増加から、相談窓口が身近になったことで、ニーズ発見へとつながり、必要な方にサービスが届きやすくなったと考えられます。

### 5-2 成年後見制度に係る受託

4月1日より石狩市から石狩市成年後見センター運営事業を受託し、3か月の準備期間を経て、7月1日にセンターを開設しました。

(1) 成年後見制度に関する相談および利用支援として相談業務

#### [相談・問合せの状況]

相談内容	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業問い合わせ	3件	2件	1件	1件	1件	1件	0件	0件	1件	10件
法定後見	7件	6件	2件	3件	0件	4件	4件	0件	0件	26件
任意後見	1件	0件	0件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	2件
法人後見	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	0件	1件
本人・家族の金銭管理問題	0件	0件	0件	0件	5件	4件	1件	1件	0件	11件
本人・家族の生活上の問題	0件	0件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	0件	1件

相 談 内 容	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
近 隣 ・ 知 人 へ の 対 応	0 件	0 件	0 件	0 件	2 件	1 件	0 件	0 件	0 件	3 件
日常生活自立 支援事業関係 (※5-1(1)の再掲)	14 件	13 件	32 件	27 件	23 件	43 件	49 件	17 件	41 件	259 件
上記以外の支援 上の連絡調整	0 件	0 件	0 件	0 件	7 件	2 件	1 件	0 件	13 件	23 件
そ の 他	1 件	2 件	4 件	1 件	0 件	0 件	0 件	1 件	0 件	9 件
合 計	26 件	23 件	39 件	32 件	39 件	56 件	55 件	20 件	55 件	345 件

(2) 成年後見制度に関する広報及び啓発活動 主なPR先

- ・ H26. 9. 19 : 石狩市認知症ボランティアみなみな制度学習会 9 人参加
- ・ H26. 9. 30 : 家庭生活カウンセラークラブ 石狩地区制度説明 14 人参加
- ・ H26. 10. 25 : 市民講演会 (石狩市主催 劇中での制度説明) 135 人参加
- ・ H27. 2. 20 : グループホーム樽川「運営推進会議」制度紹介 18 人参加
- ・ H27. 2. 24 : 平成 26 年度住民よろず相談所相談員研修会制度説明 84 人参加
- ・ 市民後見人養成研修会 (H26. 10. 16~11. 4 の 8 日間に 50 人参加)
- ・ 町内会等への出前講座 (H26. 8~H27. 2 の期間に 5 回実施 延 220 人参加)
- ・ 地域福祉懇談会 (H27. 1~H27. 3 の期間に 8 カ所 制度説明 延べ 265 人参加)

(3) 市民後見人養成研修修了者への研修等の実施：平成 27 年 2 月 25 日 「グループワーク」「他市町村の取り組み」についてテーマに研修会を開催し、32 人の参加がありました。

(4) 市民後見人養成研修修了者の後見支援員としての登録等：平成 26 年 11 月~12 月の期間に後見支援員登録説明会を 4 回実施しました。延 49 人の参加があり、36 人が登録しました。

(5) 後見支援員の適正な活動のための相談及び支援：ケースへの同行訪問など活動上の相談支援を随時行いました。

(6) 成年後見制度及び市民後見制度に関する関係機関との連携

- ・ H26. 8. 5 : 平成 26 年度第 1 回石狩市成年後見センター運営委員会開催
- ・ H27. 1. 30 : 石狩市権利擁護連絡会議・幹事会出席
- ・ H27. 2. 13 : 家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会出席
- ・ H27. 3. 12 : 平成 26 年度 北海道市民後見人養成等推進事業報告会出席
- ・ H27. 3. 20 : 平成 26 年度第 2 回石狩市成年後見センター運営委員会開催

(7) 事例検討会の開催：平成 26 年度は、関係機関からの要請による地域ケア会議等へ積極的に参加しました。

### 5-3 法定後見の受任

市の受託以外に、成年後見センターとして本会が法人として後見人となる法人後見業務を開始いたしました。

- ◇ 申立者による受任依頼 3 件
- ◇ 年度内法定後見受任確定件数 2 件（高齢者）

## 6. 地域福祉実践計画の策定

### 6-1 「新・りんくるプラン」の策定

石狩市の「第3次石狩市地域福祉計画」と本会の「第5期地域福祉実践計画」を一体的化した計画である「石狩市地域福祉計画 新・りんくるプラン」を石狩市と協働で策定いたしました。

広く市民の声を反映した計画となる様に「石狩市地域福祉計画をつくる会」の発足し、石狩市と共にその事務局を担い、4回の会議を重ねることで「地域力の向上により、共に支え合うまち“いしかり”」という基本理念にもとづく平成27年4月から5年間の計画年度とする新・りんくるプランを策定することが出来ました。

日	程	主 な 内 容
平成 26 年	11 月 11 日	<b>■ 第 1 回地域福祉計画をつくる会会議</b> ・ 委嘱状交付 ・ 代表選出及び副代表指名 【代 表】 旭川大学保健福祉学部教授 白戸 一秀 氏 【副代表】 石狩市ボランティア連絡協議会理事 白川留美子 氏 ・ 第 3 期地域福祉計画策定方針案について ・ 地域福祉の動向について ・ 地域福祉りんくるプランの進捗状況について ・ 地域福祉の課題の把握について
	11 月 27 日	<b>■ 第 2 回会議</b> ・ 地域福祉の課題の整理について ・ 地域福祉施策の方向性について
	12 月 22 日	<b>■ 第 3 回会議</b> ・ 地域福祉推進のための施策について
平成 27 年	1 月 13 日～ 2 月 12 日	<b>■ パブリックコメント</b> ・ 「第 3 期地域福祉計画の策定について」 意見募集
	2 月 23 日	<b>■ 第 4 回会議</b> ・ 新・りんくるプランの素案について
	3 月 3 日	<b>■ 第 3 回社会福祉審議会に諮問</b> ・ 石狩市地域福祉計画「新・りんくるプラン」について

## 7. 心配ごと相談事業

### 7-1 住民よろず相談所の設置

毎週木曜日、民生委員の協力により相談所を開設しました。

開設場所	開設日数			相談件数		
	H26年度	H25年度	対前年比	H26年度	H25年度	対前年比
りんくる	50日	50日	100%	26件	19件	137%
厚田支所	12日	12日	100%	0件	0件	100%
浜益支所	12日	12日	100%	0件	0件	100%

### 7-2 よろず相談員研修会の開催

よりよい相談所運営と相談員の資質向上を目指して、民生委員児童委員連合協議会と合同で研修会を開催しました。

◇ 実施日 平成27年2月24日（火）

◇ 場所 石狩市総合保健福祉センター2階 交流活動室

◇ 参加者数 84名（民生委員児童委員）

◇ 内容 講演 「成年後見制度と日常生活自立支援事業～判断能力が不十分な方々がその人らしく地域で暮らすために～」

講師 石狩市成年後見センター 権利擁護専門員 細谷 義江

## 8. 在宅福祉サービス事業

### 8-1 重度身体障害者訪問入浴サービス（石狩市受託）

市の委託により、在宅で入浴が困難な方に対して居室に浴槽を持ち込む入浴サービスを実施しました。

[重度身体障害者訪問入浴サービス実施状況]

	H26年度	H25年度	対前年比
実施件数	51件	49件	104.08%
登録者数	1名	1名	100.00%

### 8-2 訪問サービス（石狩市受託）

市の委託により、地域との交流のない独り暮らし高齢者に乳酸菌飲料配達による安否確認を実施しました。

[訪問サービス実施状況]

	H26年度	H25年度	対前年比
実施件数	7,642件	8,240件	92.74%
登録者数	56名	61名	91.80%
安否確認	29件	30件	96.66%

### 8-3 食の自立支援サービス（石狩市受託）

食の自立支援サービスの一環として、ご自身で調理等の困難な方々に対して毎夕食を配食し、食事の提供と安否確認を目的とするサービスを、石狩市の委託により実施しました。

#### [食の自立支援サービス実施状況]

	地 区	H26 年度	H25 年度	対前年比
実施件数	旧 石 狩	12,930 件	14,101 件	91.69%
	厚 田 区	1,671 件	1,017 件	164.30%
	浜 益 区	3,469 件	3,559 件	97.47%
	合 計	18,070 件	18,677 件	96.75%
登録者数	旧 石 狩	128 名	143 名	85.31%
	厚 田 区	10 名	8 名	162.50%
	浜 益 区	29 名	35 名	111.42%
	合 計	167 名	186 名	93.54%
安 否 確 認		17 件	23 件	73.91%

### 8-4 寝たきり高齢者等ふとんクリーニングサービス（石狩市受託）

市の委託により、寝たきり高齢者等に対して清潔な寝具で過ごせるよう、寝具洗濯乾燥消毒サービスを実施しました。

#### [寝たきり高齢者等ふとんクリーニングサービス実施状況]

	H26 年度	H25 年度	対前年比
実施件数	10 件	14 件	71.42%

### 8-5 寝たきり高齢者等理容サービス（石狩市受託）

市の委託により、寝たきり等で理美容店に来店が困難な方に対し、理美容サービスを実施しました。

#### [寝たきり高齢者等理美容サービス実施状況]

	地 区	H26 年度	H25 年度	対前年比
実施件数	理 容	17 件	17 件	100.00%
	美 容	0 件	0 件	100.00%
	合 計	17 件	17 件	100.00%

### 8-6 福祉機器等の貸与

簡単な手続きで利用できる福祉機器貸与事業を実施しました。

#### [福祉機器等貸与実施状況]

物品等名称	貸 出 件 数			貸 出 数 量		
	H26 年度	H25 年度	対前年比	H26 年度	H25 年度	対前年比
車椅子	72 件	76 件	94.73%	147 台	153 台	96.07%
疑似体験	2 件	1 件	200.00%	8 セット	2 セット	400.00%
行事テント	18 件	11 件	163.63%	85 張	56 張	151.78%

物品等名称	貸 出 件 数			貸 出 数 量		
	H26 年度	H25 年度	対前年比	H26 年度	H25 年度	対前年比
レク用品	28 件	27 件	103.70%	48 セット	49 セット	97.95%
バリアフリーマット	1 件	0 件	-----	160 枚	-----	-----

### 8-7 福祉車両の貸与

施設に入所されている方の外泊や在宅で生活されている方の通院等、一般車両では乗車が難しいご家族の一時的な送迎のために、福祉車両の貸与を実施しました。

#### [福祉車両の貸与実施状況]

貸出用福祉車両名称	貸 出 件 数		
	H26 年度	H25 年度	対前年比
ダイハツムーヴ	15 件	32 件	46.87%
ホンダステップワゴン	115 件	71 件	161.97%

## 9. 石狩市総合保健福祉センター管理運営事業

### 9-1 石狩市総合保健福祉センター管理運営

石狩市総合保健福祉センターの指定管理者(平成 25 年度から平成 28 年度)として、ふれあいロビーの有効活用等、楽しく利用できる施設運営に努めました。

- ◇ 主な展示 障がい者週間記念作品展・市内保育園児作品展・消費者の日パネル展
- ◇ 主な催し 大正琴演奏会・障がい団体連絡会議もちつき大会

### 9-2 会議室等の貸出

公共機関のほか、福祉団体や企業等に会議室の貸出を実施しました。また、市内福祉団体や地区社協等の活動場所として、無料で利用できる福祉団体活動室及び地域福祉活動室 A を開放し、福祉活動や地域活動の向上に努めました。

#### [石狩市総合保健福祉センター会議室等の利用状況]

会議室等	利 用 件 数			利 用 人 数		
	H26 年度	H25 年度	対前年比	H26 年度	H25 年度	対前年比
交流活動室	414 件	419 件	98.81%	18,738 名	17,309 名	108.26%
調理実習室	73 件	86 件	84.88%	882 名	1,052 名	83.84%
301 会議室	236 件	228 件	103.51%	3,090 名	2,696 名	114.61%
302 会議室	219 件	198 件	110.61%	2,845 名	2,313 名	123.00%
303 会議室	202 件	215 件	93.95%	1,972 名	1,947 名	101.28%
304 会議室	318 件	347 件	91.64%	3,012 名	3,470 名	86.80%
視聴覚室	357 件	353 件	101.13%	9,281 名	8,926 名	103.98%
地域活動室 A	223 件	183 件	121.86%	1,585 名	1,343 名	118.02%
福祉団体活動室	316 件	294 件	107.48%	3,888 名	3,695 名	105.22%

会議室等	利 用 件 数			利 用 人 数		
	H26 年度	H25 年度	対前年比	H26 年度	H25 年度	対前年比
ふれあいロビー	85 件	81 件	104.94%	3,057 名	2,387 名	128.07%
1 階相談室	51 件	44 件	115.91%	102 名	88 名	115.91%
3 階録音室	29 件	31 件	93.55%	184 名	197 名	93.40%
合 計	2,523 件	2,479 件	101.77%	48,636 名	45,423 名	107.07%

### 9-3 ふれあい喫茶の開設

市民の憩いの場となることを目的にボランティア連絡協議会の協力を得て開設し、市民の利用者から好評をいただきました。

## 10. 花川北老人憩の家事業

### 10-1 石狩市花川北憩の家管理運営

60 歳以上の石狩市民がいつでも気軽に利用できる施設としての機能を果たすため、石狩市高齢者生きがい福祉施設「花川北憩の家」の管理運営を実施しました。

[石狩市花川北憩の家利用状況]

	H26 年度	H25 年度	対前年比
年間開設日数	295 日	294 日	100.34%
年間延べ利用者数	21,871 名	21,698 名	100.80%
日平均利用者数	74.14 名	73.80 名	100.46%

### 10-2 高齢者生きがいづくり対策事業（石狩市受託）

高齢者の健康づくりや新たな趣味づくりを目的に、陶芸教室並びに石狩市寿ふれあい農園を実施しました。

[陶芸教室実施状況]

	H26 年度	H25 年度	対前年比
年間開設日数	120 日	121 日	99.17%
年間延べ利用者数	2,568 名	2,631 名	97.61%

[寿ふれあい農園実施状況]

農 園	申 込 者 数			利 用 者 数		
	H26 年度	H25 年度	対前年比	H26 年度	H25 年度	対前年比
花畔農園	75 名	68 名	110.30%	63 名	64 名	98.44%
樽川農園	75 名	71 名	105.63%	60 名	60 名	100.00%
合 計	150 名	139 名	107.91%	123 名	124 名	99.20%

## 11. 特別養護老人ホーム事業 ※ 短期入所生活介護事業を含む

### 11-1 石狩市特別養護老人ホーム「はまます あいどまり」事業実施内容（石狩市受託）

- (1) 介護部門：集団ケアから個別ケアへの移行により、サービスの質の向上と利用者の自己決定を尊重出来るような生活支援を行いました。
- ◇ 利用者の主体性を尊重し、尊敬の気持ちを持ち、言葉づかいへの配慮に十分に努めました。
  - ◇ 利用者の安全に心がけ、安心して生活できる環境づくりに努めました。
- (2) 相談（介護支援相談員）部門：利用者・家族・地域関係機関との連携を密にし個々のニーズに対応できるケアプラン作成に心がけ、より高い専門性を持って適切なサービスの提供を実施しました。
- ◇ 機能訓練及びレクリエーションの実施につとめました。
  - ◇ 重要事項説明と利用契約により利用者及び家族の不安解消に努めました。
- (3) 看護部門：他職種との連携を深めながら利用者の生活空間の中で、個々の健康状態を把握し疾病予防を行いました。
- ◇ 施設内の感染予防対策に努めました。
  - ◇ 緊急時等に対応できる体制の確保に努めました。
  - ◇ 個々の身体状況を把握し、疾病の予防と早期発見に努めました。
- (4) 栄養部門：家庭的な雰囲気の中で個々の嗜好に配慮し、食べることの喜びや楽しさを味わってもらえるような食事の提供を実施しました。
- ◇ 家庭的な環境や食事提供方法の検討を行いました。
  - ◇ 行事食等季節感のある特別食の提供に努めました。
  - ◇ 利用者参加のおやつ作りを実施しました。
  - ◇ 食堂及び厨房の衛生的な環境整備に努めました。
  - ◇ 食事検討委員会を毎月開催しました。
- (5) 短期入所生活介護（ショートステイ）支援：地域の高齢者やその家族が安心して生活できるよう、関係機関と連携し、ニーズに応じたサービスの提供に努めました。
- ◇ 地域包括支援センター等関係機関との連絡体制の充実に努めました。
  - ◇ 利用者の在宅での生活、疾病等の把握に努めました。
  - ◇ 安全な生活援助及び送迎体制の充実に努めました。

#### [日常動作訓練・レクリエーションの実施状況]

内 容	実施回数	場 所	参加人数
花見	1回	ふくしの里広場	23名
いきがい作り学園	1回	はまますきらり	15名
バイキング昼食会	1回	多目的ホール	22名
さくらんぼ狩り	4回	木村果樹園	20名
ふくしの里夏祭り	1回	ふくしの里広場	23名
七夕	1回	食堂	23名



内 容	実施回数	場 所	参加人数
おどり山ボランティア（踊り）	1回	ふくしの里広場	16名
ジンギスカン昼食会	1回	多目的ホール	23名
ふくしの里敬老会	1回	多目的ホール	23名
十五夜	1回	食堂・居室	23名
寿司バイキング	1回	多目的ホール	22名
タラ鍋昼食会	3回	多目的ホール	69名
クリスマス会	1回	多目的ホール	23名
カラオケ愛好会コンサート	1回	多目的ホール	22名
元旦	1回	食堂・居室	20名
節分豆まき	1回	食堂・居室	23名
ひな祭り	1回	食堂・居室	21名
買い物・ドライブ	3回	区内	8名
レクリエーション・学習会・その他	随 時	食堂他	780名
体操	随 時	食堂	1,810名
映画鑑賞会	3回	多目的ホール	52名
誕生会	6回	食堂	130名
おやつ作り	12回	食堂	82名

**【職員の各種研修会への参加状況】**

研 修 等 名 称	参加人数	研 修 等 名 称	参加人数
石狩管内老人福祉施設連絡協議会	1名	感染症対策セミナー	1名
社内 WEB 研修	1名	ユニットケア研修	1名
介護職員の痰吸引研修	1名	介護支援専門員実務研修	1名
介護支援専門員更新研修	1名	北海道ブロック地域ネットワーク研修会	2名
高齢者施設の豪雨・竜巻・雷雨対策	1名	浜ケアネット学習会	30名

**【特別養護老人ホーム介護度別延利用者割合】**

要介護度	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度
要介護1	0.11%	4.47%	1.65%	0.39%	0.00%	0.00%
要介護2	23.22%	17.25%	22.92%	24.80%	14.22%	24.90%
要介護3	16.35%	32.08%	30.69%	26.11%	23.28%	29.09%
要介護4	39.78%	17.89%	21.63%	29.00%	40.40%	30.80%
要介護5	20.55%	28.31%	23.11%	19.70%	22.10%	15.21%

[特別養護老人ホーム年間延利用者数]

	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度
年間利用者数	7,150名	7,117名	6,980名	6,846名	6,929名	6,951名
開所日数	365日	365日	365日	366日	365日	365日
日平均利用者数	19.6名	19.50名	19.12名	18.70名	18.98名	19.04名
稼働率	97.95%	97.49%	95.61%	93.52%	94.91%	95.21%
平均介護度	3.56	3.48	3.42	3.43	3.70	3.36

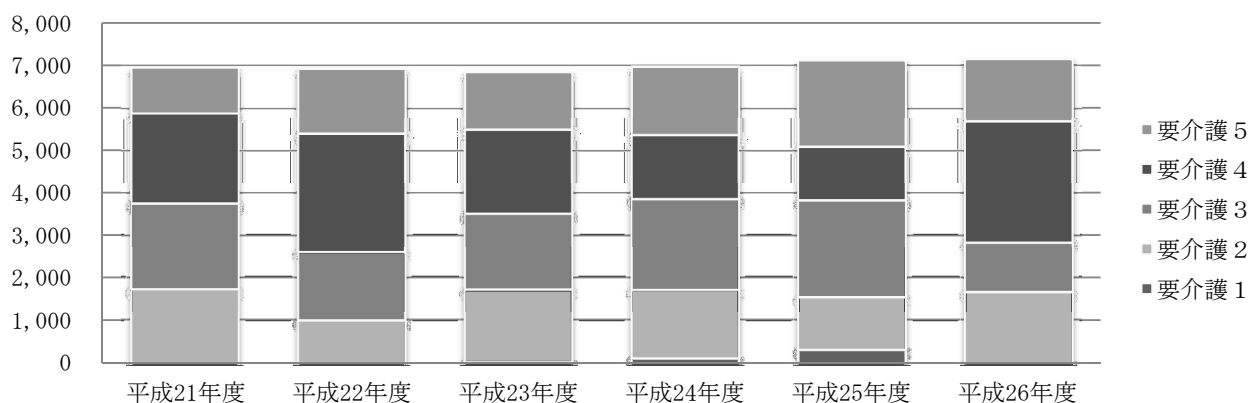
[短期入所介護度別延利用者割合]

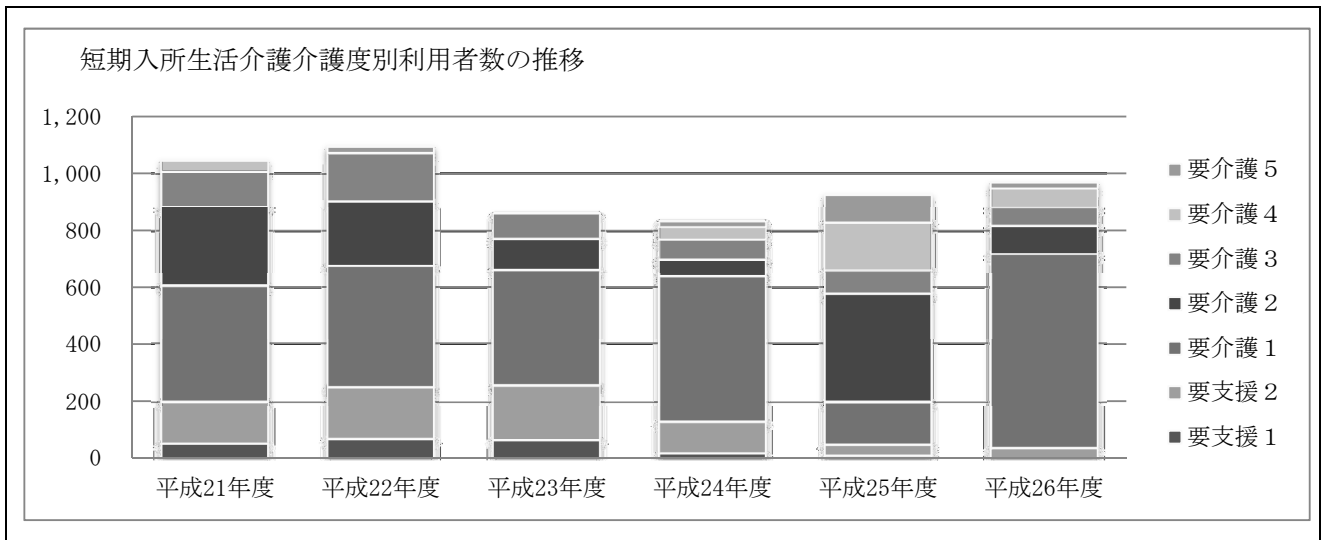
要介護度	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度
要支援1	0.00%	0.97%	1.92%	7.43%	6.12%	4.78%
要支援2	3.60%	4.09%	13.33%	22.42%	16.71%	14.44%
要介護1	70.47%	16.45%	61.35%	47.27%	39.09%	38.63%
要介護2	9.98%	40.64%	7.44%	12.54%	20.73%	26.86%
要介護3	6.89%	9.14%	8.40%	10.34%	15.16%	11.47%
要介護4	6.79%	17.74%	5.16%	0.00%	0.00%	3.82%
要介護5	2.26%	10.97%	2.40%	0.00%	2.19%	0.00%

[短期入所年間延利用者数]

	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度
年間利用者数	972名	930名	833名	861名	1,095名	1,046名
開所日数	365日	365日	365日	366日	365日	365日
日平均利用者数	2.66名	2.55名	2.28名	2.35名	3.00名	2.87名
稼働率	88.7%	84.93%	76.07%	78.41%	100.0%	95.52%
平均介護度	1.69	2.55	1.48	1.29	1.56	1.58

特別養護老人ホーム介護度別利用者数の推移





## 12. 認知症高齢者グループホーム事業

### 12-1 石狩市認知症高齢者グループホーム「はまます なごみ」事業実施内容（石狩市受託）

#### (1) 快適な環境づくりと生活支援に関すること

- ◇ 不安やストレスの少ない環境づくりの実施に努めました。
- ◇ 個々にあった日常生活時間への配慮に努めました。
- ◇ 職員間の連携（報告・連絡・相談）の徹底を図りました。
- ◇ 個々の力を見極めたそれぞれにあった援助の実施に努めました。

#### (2) 健康・医療の充実に関すること

- ◇ 精神状況や身体状況を把握した個別の対応に努めました。
- ◇ 他機関との密な連携と協力体制の確立を図りました。
- ◇ 健康維持に配慮した食事の提供に努めました。
- ◇ 口腔ケアの習慣化を図りました。

#### (3) 地域社会との連携に関すること

- ◇ 地域への声かけ等による啓蒙活動に努めました。
- ◇ 地域活動への積極的参加及び地域ボランティアの受入に努めました。

#### (4) 家族交流に関すること

- ◇ 面会時等各行事参加への呼びかけを行いました。
- ◇ ケアプランの家族への開示を行いました。
- ◇ 電話等による家族との情報交換に努めました。

#### [日常動作訓練・レクリエーションの実施状況]

内 容	実施回数	場 所	参加人数
映画鑑賞会	2回	多目的ホール	7名
観桜会	1回	戸田記念公園	7名
生きがい作り学園入学式	1回	きらり	7名

内 容	実施回数	場 所	参加人数
プランター作り	1回	施設前	5名
合同昼食バイキング	1回	多目的ホール	7名
さくらんぼ狩り	1回	善盛園	7名
夏祭り	1回	施設前	7名
柏木踊り山	1回	施設前	7名
野外ジンギスカン	1回	施設前	7名
流しソーメン	1回	なごみ前	7名
野外昼食会	4回	なごみ前	7名
敬老会	1回	多目的ホール	7名
寿司バイキング	1回	多目的ホール	7名
生きがい作り学園卒業式	1回	きらり	7名
カラオケ愛好会	1回	多目的ホール	7名
タラ鍋	2回	多目的ホール	7名
クリスマス会	1回	多目的ホール	7名
大晦日夕食	1回	なごみ食堂	7名
元旦料理	1回	なごみ食堂	7名
カラオケ愛好会	1回	きらり	7名
ドライブ	5回	浜益内	7名
山菜採り	1回	実田付近	2名
ひなたぼっこ	数十回	なごみ前	7名
畑づくり	数十回	なごみ前	7名
なごみビデオ観賞会	2回	なごみ食堂	7名
ハーモニカおじさん来所	1回	なごみ食堂	7名
外食	1回	海幸	7名
大和山	1回	多目的ホール	7名

【職員の各種研修会への参加状況】

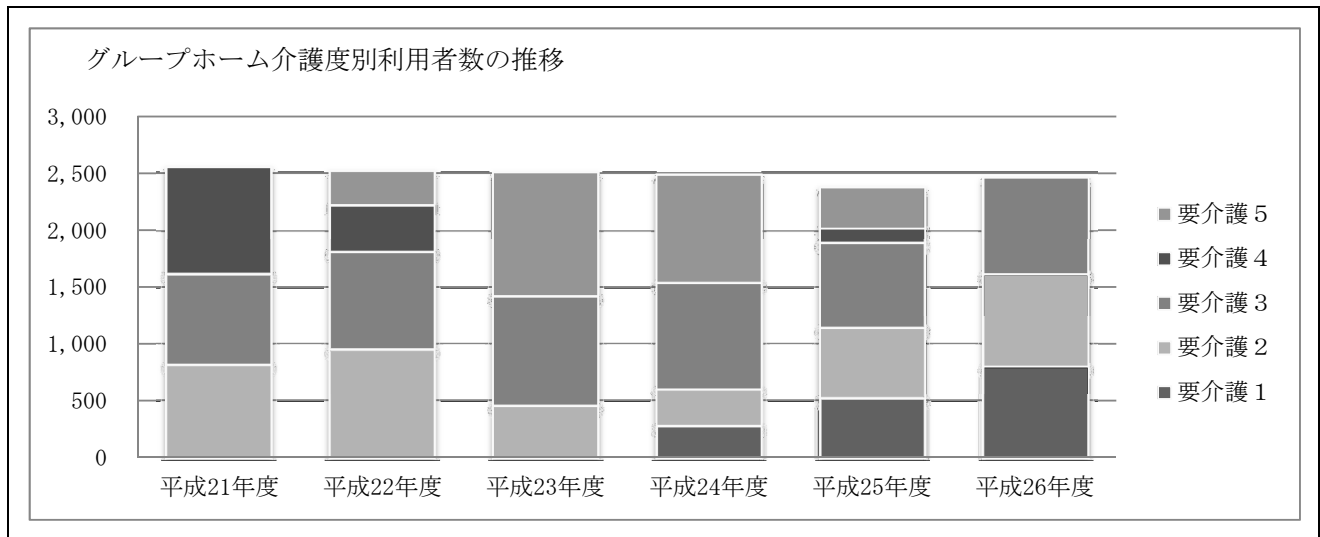
研 修 等 名 称	参加人数	研 修 等 名 称	参加人数
ケアマネ研修	1名	ノロウイルス処理セミナー	6名
浜ケアネット学習交流会	7名	実践リーダー研修	1名

【グループホーム介護度別延利用者割合】

要介護度	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度
要介護1	32.20%	21.79%	11.22%	0.0%	0.00%	0.00%
要介護2	32.52%	25.87%	13.11%	18.05%	37.60%	31.95%
要介護3	34.04%	31.64%	37.41%	38.58%	34.10%	31.32%
要介護4	1.24%	5.64%	0.00%	0.00%	16.51%	36.73%
要介護5	0.00%	15.06%	38.26%	43.37%	11.79%	0.00%

[グループホーム年間延利用者数]

	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度
年間利用者数	2,460名	2,377名	2,486名	2,504名	2,519名	2,540名
開所日数	365日	365日	365日	366日	365日	365日
日平均利用者数	6.73名	6.51名	6.81名	6.84名	6.90名	6.96名
稼働率	96.2%	93.03%	97.29%	97.74%	98.59%	99.41%
平均介護度	2.05	2.66	3.42	3.69	3.03	3.05



### 13. 老人デイサービス事業

#### 13-1 石狩市花川北老人デイサービスセンター事業実施内容

- (1) 送迎サービスの実施：安心して利用していただくために、身体の状態に応じた車両を利用し、介護職員が同乗のうえ、玄関から玄関までの送迎サービスの提供に努めました。
- (2) 健康チェックの実施：利用者の健康状態を把握するために、通所の際にバイタルチェックを行い、一日が楽しく過ごせるよう健康状況の把握に努めました。
- (3) 入浴サービスの実施：時間にゆとりを持ち、一般浴槽での入浴が困難な方には特殊浴槽で対応する等、安全面を配慮した入浴サービスの提供に努めました。
- (4) 給食サービスの実施：利用者の身体状況、嗜好に配慮し、季節感のある食事や鍋の日等の行事食を提供する等楽しい食事の提供に努めました。またおやつも利用者が全員で食べることで、利用者間でのコミュニケーションの良好化を図りました。
- (5) 養護：利用者が、日中くつろいで過ごすことが出来るように、排泄介助、爪きり、髭剃り等必要なケアを行いました。
- (6) 日常動作訓練・レクリエーションの実施：遊びながら自然に体を動かすことが出来るレクリエーションや工作活動等を通じた訓練を行いました。また、季節に合わせての野外でのレクリエーションも実施しました。

(7) 感染症予防・対策の実施：インフルエンザ等感染症の流行に伴い、これまで以上に、内部研修の取り組みに力を入れ、職員の感染症に関するリスク並びに予防意識の徹底を図りました。

**【日常動作訓練・レクリエーションの実施状況】**

内 容	実施回数	場 所	参加人数
お花見	5回	戸田記念墓地公園	56人
買い物ツアー	5回	イトーヨーカドー屯田店	46人
ソフトクリームツアー	5回	ロイズあいの里店	61人
秋のドライブ	5回	川の博物館	51人
敬老会	5回	デイルーム内	全利用者
おやつ作り	5回	デイルーム内	全利用者
鍋行事	5回	デイルーム内	全利用者
クリスマス会	5回	デイルーム内	全利用者
新年会	5回	デイルーム内	全利用者
南北合同運動会	5回	りんくる2F交流活動室	131人

**【職員の各種研修会への参加状況】**

研 修 等 名 称	参加人数等	研 修 等 名 称	参加人数等
認知症介護実践者研修	1名	介護職員専門研修 I	1人
施設長研修	1名	内部研修（全職員対象）	12回

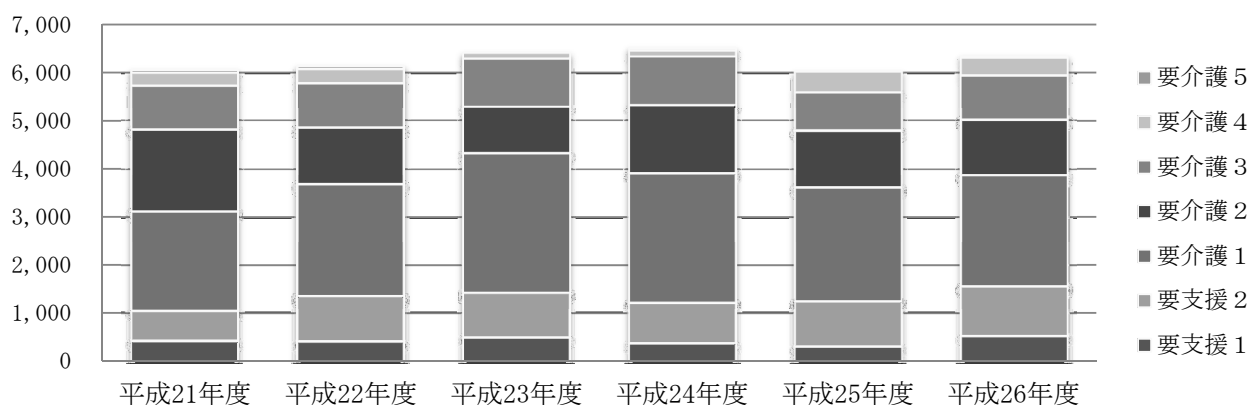
**【北デイサービス介護度別延利用者割合】**

要介護度	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度
要支援1	8.25%	5.05%	5.71%	7.76%	6.59%	6.98%
要支援2	16.48%	15.87%	13.18%	14.73%	15.74%	10.29%
要介護1	36.28%	38.99%	41.22%	44.86%	37.50%	34.17%
要介護2	18.18%	19.60%	21.70%	15.13%	19.11%	28.05%
要介護3	14.65%	13.29%	15.49%	15.63%	15.17%	15.09%
要介護4	5.81%	7.20%	1.84%	1.89%	4.82%	4.45%
要介護5	0.35%	5.05%	5.71%	7.76%	6.59%	6.98%

**【北デイサービス年間延利用者数】**

	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度
延登録者数	1,128名	1,064名	1,033名	1,094名	1,072名	1,023名
年間利用者数	6,336名	6,025名	6,523名	6,417名	6,148名	6,062名
開所日数	245日	244日	245日	240日	242日	242日
日平均利用者数	25.86名	24.69名	26.62名	26.74名	25.40名	25.05名
稼働率	73.89%	70.55%	76.07%	76.39%	72.59%	71.57%
平均介護度	1.61	1.65	1.58	1.47	1.64	1.71

北デイサービス介護度別利用者数の推移



### 13-2 石狩市花川南老人デイサービスセンター事業実施内容

- (1) 送迎サービスの実施：安心して利用していただくために、身体の状態に応じた車両を利用し、介護職員が同乗のうえ、玄関から玄関までの送迎サービスの提供に努めました。
- (2) 健康チェックの実施：利用者の健康状態を把握するために、通所の際にバイタルチェックを行い、一日が楽しく過ごせるよう健康状況の把握に努めました。
- (3) 入浴サービスの実施：時間にゆとりを持ち、一般浴槽での入浴が困難な方には特殊浴槽で対応する等、安全面を配慮した入浴サービスの提供に努めました。
- (4) 給食サービスの実施：利用者の身体状況、嗜好に配慮し、季節感のある食事や鍋の日、バイキング食、屋外焼肉等の行事食を提供する等楽しい食事の提供に努めました。またおやつも利用者が全員で食べることで、利用者間でのコミュニケーションの良好化を図りました。
- (5) 養護：利用者が、日中くつろいで過ごすことが出来るように、排泄介助、爪きり、髭剃り等必要なケアを行いました。
- (6) 日常動作訓練・レクリエーションの実施：遊びながら自然に体を動かすことが出来るレクリエーションや工作活動等を通じた訓練を行いました。また、季節に合わせての野外でのレクリエーションも実施しました。
- (7) 感染症予防・対策の実施：インフルエンザ等感染症の流行に伴い、これまで以上に、職員の感染症に関するリスク並びに予防意識の徹底を図りました。

#### [日常動作訓練・レクリエーションの実施状況]

内 容	実施回数	場 所	参加人数
お花見	5回	戸田記念墓地公園	57人
買い物ツアー	5回	イトーヨーカドー屯田店	48人
家族交流会	5回	デイルーム内	家族 13人
外食&工場見学ツアー	10回	さとらんど	42人
敬老会	5回	デイルーム内	全利用者
紅葉ドライブ	5回	小樽市ダム記念館	49人

内 容	実施回数	場 所	参加人数
南北合同運動会	5回	りんくる2F交流活動室	121人
クリスマス会	5回	デイルーム内	全利用者
新年会	5回	デイルーム内	全利用者
おやつ作り	5回	デイルーム内	全利用者

〔職員の各種研修会への参加状況〕

研 修 等 名 称	参加人数等	研 修 等 名 称	参加人数等
認知症介護実践者研修	4名	介護職員専門研修Ⅰ	1名
新任介護職員研修	2名	看護師専門研修	1名
感染症予防対策実践研修	1名	施設長研修	1名
防火管理者講習	1名	安全運転管理者講習	1名

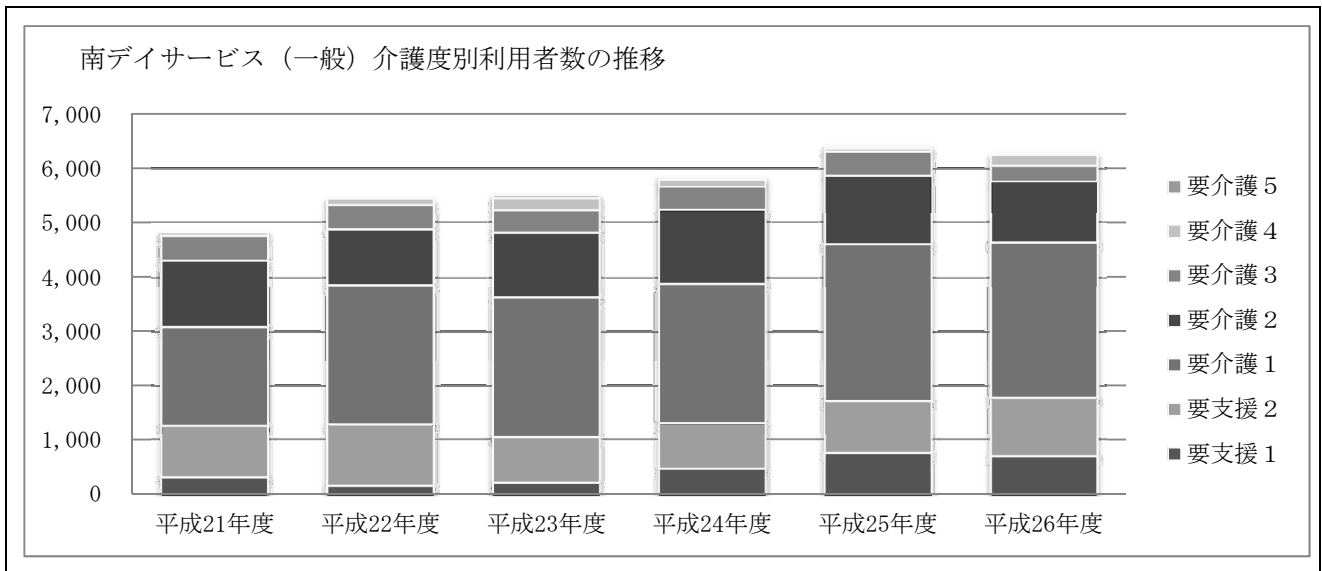
〔南デイサービス(一般)介護度別延利用者割合〕

要介護度	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度
要支援1	11.08%	11.75%	7.88%	3.80%	2.89%	6.41%
要支援2	17.36%	15.14%	14.76%	15.09%	21.00%	19.99%
要介護1	45.42%	44.88%	43.94%	46.80%	46.91%	37.68%
要介護2	18.11%	19.81%	23.29%	21.41%	18.50%	25.40%
要介護3	4.59%	6.78%	7.17%	7.80%	8.59%	9.21%
要介護4	3.09%	0.95%	2.17%	4.00%	2.11%	1.31%
要介護5	0.35%	0.69%	0.79%	1.10%	0.00%	0.00%

〔南デイサービス(一般)年間延利用者数〕

要介護度	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度
延登録者数	894名	907名	864名	904名	908名	896名
年間利用者数	6,274名	6,415名	5,847名	5,526名	5,548名	4,822名
開所日数	244日	244日	245日	244日	242日	242日
日平均利用者数	25.71名	26.29名	23.87名	22.65名	22.93名	19.93名
稼働率	85.70%	87.64%	79.55%	75.49%	76.42%	66.42%
平均介護度	1.31	1.32	1.42	1.51	1.40	1.44



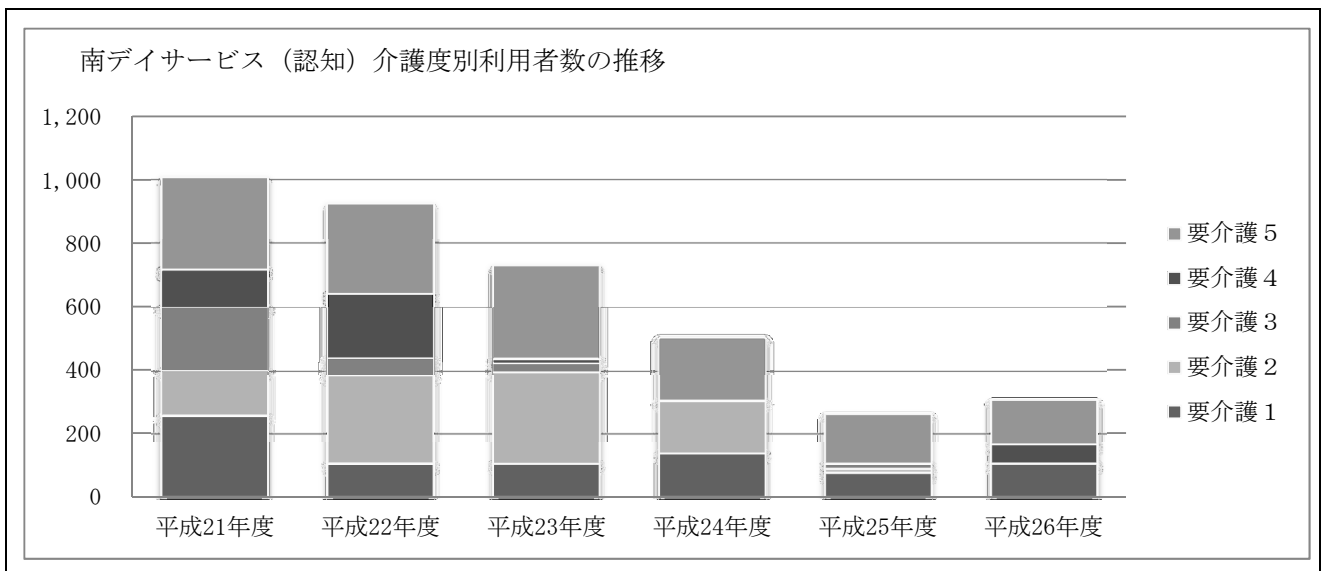


[南デイサービス（認知）介護度別延利用者割合]

要介護度	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度
要介護1	33.99%	28.79%	27.04%	14.21%	11.11%	25.40%
要介護2	0.00%	4.55%	33.40%	40.16%	30.42%	14.48%
要介護3	0.00%	5.68%	0.00%	3.69%	6.04%	19.64%
要介護4	19.28%	0.00%	0.00%	1.78%	21.79%	11.71%
要介護5	46.73%	60.98%	39.56%	40.16%	30.64%	28.77%

[南デイサービス（認知）年間延利用者数]

	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度
延登録者数	33名	46名	69名	93名	106名	116名
年間利用者数	306名	264名	503名	732名	927名	1,008名
開所日数	244日	244日	245日	244日	242日	242日
日平均利用者数	1.25名	1.08名	2.05名	3.00名	3.83名	4.17名
稼働率	10.41%	9.02%	17.11%	25.00%	31.92%	34.71%
平均介護度	3.45	3.60	2.92	3.14	3.30	3.04



### 13-3 はまますデイサービスセンター事業実施内容（石狩市受託）

- (1) 送迎サービスの実施：安心して利用していただくために、身体の状態に応じた車両を利用し、介護職員が同乗のうえ、玄関から玄関までの送迎サービスの提供に努めました。
- (2) 健康チェックの実施：利用者の健康状態を把握するために、通所の際にバイタルチェックを行い、一日が楽しく過ごせるよう健康状況の把握に努めました。
- (3) 入浴サービスの実施：時間にゆとりを持ち、安全面を配慮した入浴サービスの提供に努めました。
- (4) 給食サービスの実施：利用者の身体状況や嗜好に配慮し、楽しい食事の提供に努めました。また、おやつも利用者が全員で食べることで、利用者間でのコミュニケーションの良好化を図りました。
- (5) 養護：利用者が、日中くつろいで過ごすことが出来るように、排泄介助、爪きり、髭剃り等必要なケアを行いました。
- (6) 日常動作訓練・レクリエーションの実施：遊びながら自然に体を動かすことが出来るレクリエーションや工作活動等を通じた訓練を行いました。また、季節に合わせての野外でのレクリエーションも実施しました。
- (7) 感染症予防・対策の実施：インフルエンザ等感染症の流行に伴い、これまで以上に、職員の感染症に関するリスク並びに予防意識の徹底を図りました。

#### 【日常動作訓練・レクリエーションの実施状況】

内 容	実施回数	場 所	参加人数
花見ドライブ	3回	戸田記念墓地公園他	37名
さくらんぼ狩り	3回	善盛園	36名
敬老祝賀会	2回	高齢者生活福祉センター	42名
千本なら紅葉ツアー	2回	毘砂別	30名
生きがづくり学園	1回	浜益コミュニティセンター	11名
クリスマス会	2回	高齢者生活福祉センター	25名
節分	1回	高齢者生活福祉センター	12名
ひな祭り	1回	高齢者生活福祉センター	12名
野外ジンギスカン	3回	高齢者生活福祉センター	40名
川下祭典見学	1回	川下	8名
スイカ割り大会	2回	高齢者生活福祉センター	24名
絵手紙	2回	高齢者生活福祉センター	25名
ソフトクリームツアー	2回	浜益保養センター	23名
国稀酒造見学	3回	増毛国稀酒造	33名
運動会見学	1回	浜益小学校	12名

#### 【職員の各種研修会への参加状況】

研 修 等 名 称	参加人数等	研 修 等 名 称	参加人数等
施設相談員専門研修	1名	コミュニケーション・接遇研修	1名
看護職員専門研修	1名	認知症ケアスキルアップ研修	1名

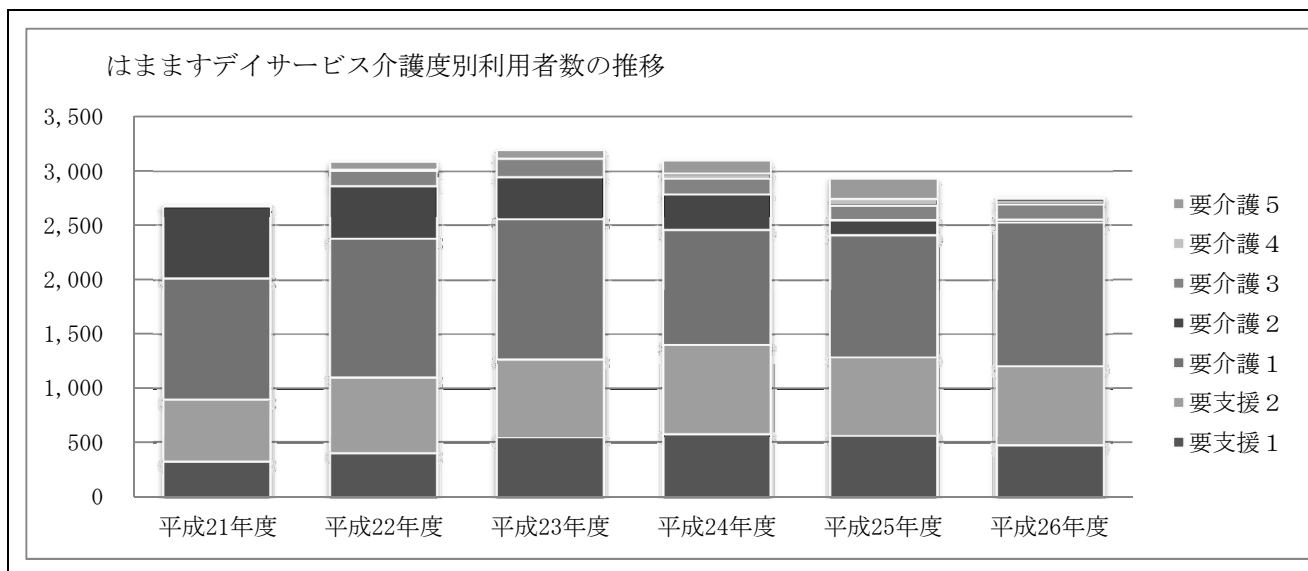
介護系リーダー研修	1名	感染症予防対策研修	1名
認知症治療薬等基礎知識研修	5名	施設内研修（内部研修）6回	延49名

〔はまますデイサービス介護度別延利用者割合〕

要介護度	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度
要支援1	17.09%	19.38%	18.81%	17.12%	12.89%	11.92%
要支援2	26.24%	24.59%	26.49%	22.81%	22.71%	21.43%
要介護1	47.96%	37.98%	33.92%	39.89%	41.30%	41.53%
要介護2	1.01%	4.70%	10.78%	12.39%	15.91%	24.63%
要介護3	5.53%	4.97%	4.65%	5.29%	4.60%	0.19%
要介護4	1.77%	1.94%	1.48%	0.00%	0.39%	0.30%
要介護5	0.40%	6.44%	3.87%	2.50%	2.20%	0.00%

〔はまますデイサービス年間延利用者数〕

	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度
延登録者数	626名	653名	752名	768名	636名	531名
年間利用者数	2,767名	2,936名	3,097名	3,196名	3,085名	2,694名
開所日数	241日	244日	244日	244日	242日	242日
日平均利用者数	11.48名	12.03名	12.69名	13.10名	12.75名	11.13名
稼働率	76.54%	80.22%	84.61%	87.32%	84.99%	74.21%
平均介護度	1.01	1.24	1.28	1.22	1.27	1.18



## 14. 訪問介護事業

### 14-1 訪問介護事業所はまます事業実施内容（石狩市受託）

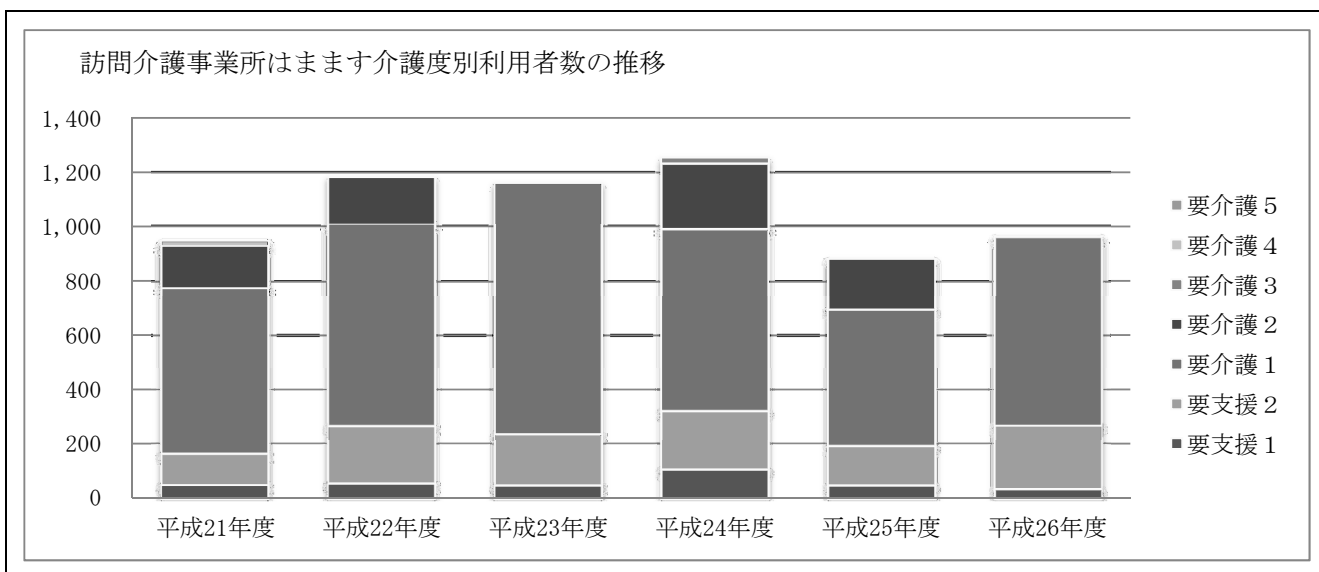
- (1) 生活援助：調理、衣類の洗濯、掃除、生活必需品の買い物など、利用者のニーズと身体状況に応じてサービスを行いました。
- (2) 身体介助：移動介助（外出散歩介助、定期通院介助を含む）、体位変換、入浴、身体清拭、衣類の脱着、排泄介助、食事介助など利用者のニーズと身体状況に応じてサービスを行いました。

#### [訪問介護事業所はまます介護度別延利用者割合]

要介護度	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度
要支援1	3.67%	5.55%	8.46%	4.22%	4.73%	5.27%
要支援2	23.65%	16.08%	17.24%	16.27%	17.82%	11.92%
要介護1	71.15%	56.97%	53.39%	79.51%	62.84%	64.67%
要介護2	0.20%	21.40%	19.31%	0.00%	14.61%	16.14%
要介護3	1.33%	0.00%	1.60%	0.00%	0.00%	0.00%
要介護4	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	2.00%
要介護5	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

#### [訪問介護事業所はまます年間延利用者数]

	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度
延登録者数	145名	171名	227名	228名	213名	173名
年間利用者数	981名	883名	1,253名	1,162名	916名	1,039名
開所日数	241日	244日	244日	244日	242日	242日
日平均利用者数	4.07名	3.62名	5.14名	4.76名	3.79名	4.29名
平均介護度	1.03	1.08	1.17	0.97	1.12	1.19



## 15. 居宅介護支援事業

### 15-1 ケアプランセンター社協いしかり事業実施内容

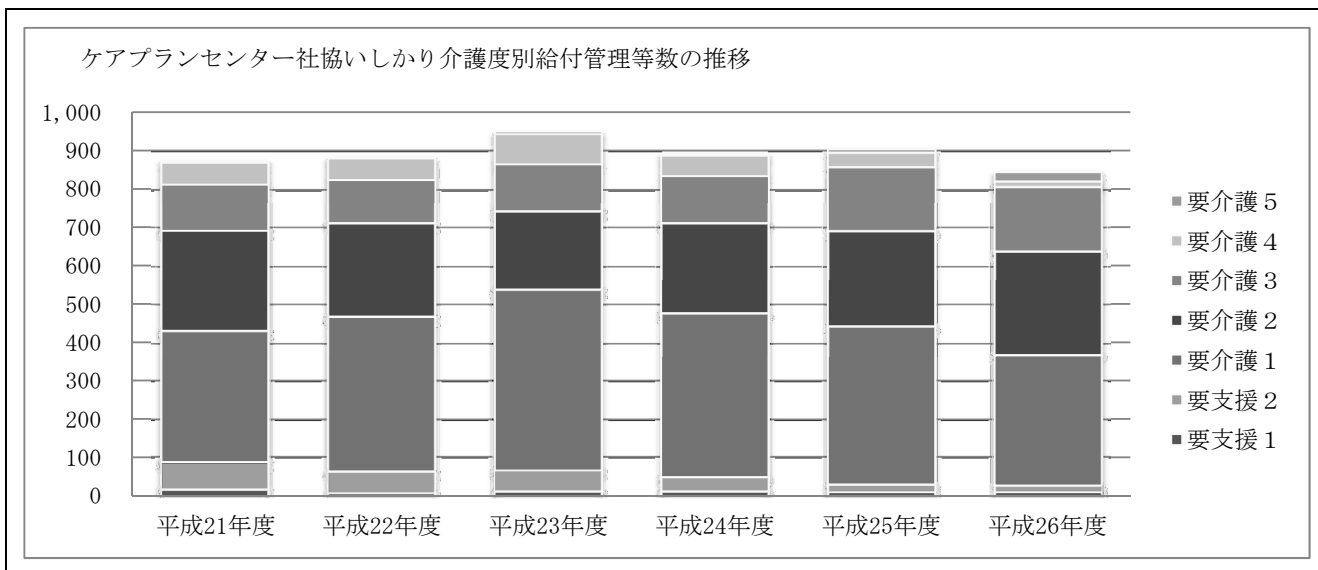
介護保険法を順守し、利用者の自立支援に向けたサービス調整を行い利用者本位のケアプラン作成に努めました。

#### [介護度別延給付管理等数割合]

要介護度	H26 年度	H25 年度	H24 年度	H23 年度	H22 年度	H21 年度
要支援 1	1.18%	1.10%	1.35%	1.27%	0.91%	1.95%
要支援 2	2.00%	2.10%	4.15%	5.70%	6.23%	8.03%
要介護 1	40.61%	45.91%	48.03%	49.78%	45.86%	39.67%
要介護 2	31.64%	27.33%	26.26%	21.52%	27.52%	29.70%
要介護 3	19.83%	18.47%	13.92%	12.97%	12.91%	13.88%
要介護 4	1.77%	4.09%	5.95%	8.23%	6.34%	6.54%
要介護 5	2.95%	1.00%	0.34%	0.53%	0.23%	0.23%

#### [年間延給付管理等数]

	H26 年度	H25 年度	H24 年度	H23 年度	H22 年度	H21 年度
件 数	847 件	904 件	891 件	948 件	883 件	872 件
一人当担当	35.29 名	37.7 名	37.1 名	37.62 名	35.04 名	34.60 名



## 16. 介護認定訪問調査受託事業

### 16-1 指定市町村事務受託事業（介護認定訪問調査事業）

要介護度等決定の重要な要因となる訪問調査を市の委託事業として実施しました。

#### [介護認定訪問調査実施状況]

		H26年度	H25年度	対前年比
石狩市内調査受託		2,193件	2,155件	101.7%
市内内訳	特別養護老人ホーム	94件	88件	106.8%
	老人保健施設	61件	58件	105.1%
	療養型病床群	20件	15件	133.3%
	その他医療機関等	312件	296件	105.4%
	在宅	1,706件	1,698件	100.4%
他市町村調査受託		19件	29件	65.5%
合計		2,212件	2,184件	101.3%
一人一日当り調査件数		2.26名	2.23名	101.3%

## 17. 障害福祉サービス事業

### 17-1 石狩市花川南ふれあいデイサービスセンター事業実施内容

- (1) 送迎サービスの実施：安心して利用していただくために、身体の状態に応じた車両を利用し、介護職員が同乗のうえ、玄関から玄関までの送迎サービスの提供に努めました。
- (2) 健康チェックの実施：利用者の健康状態を把握するために、来所の際にバイタルチェックを行い、健康状況の把握に努めました。
- (3) 入浴サービスの実施：時間にゆとりを持ち、特殊浴槽により安全面並びに身体的負担に配慮した入浴サービスの提供に努めました。
- (4) 給食サービスの実施：利用者の身体状況、嗜好に配慮した食事の提供に努めました。
- (5) 個別介護計画作成：利用者本人並びに家族のニーズに応えることができる計画を作成し、計画に基づいたサービスの提供に努めました。
- (6) 感染症予防・対策の実施：インフルエンザ等感染症の流行に伴い、これまで以上に、職員の感染症に関するリスク並びに予防意識の徹底を図りました。

#### [日常動作訓練・レクリエーションの実施状況]

内 容	実施回数	場 所	参加人数
お花見	3回	戸田記念墓地公園	3人
買い物ツアー	3回	イトーヨーカドー屯田店	3人
外食&工場見学ツアー	3回	さとらんど	3人
敬老会	5回	デイルーム内	全利用者
紅葉ドライブ	3回	小樽市ダム記念館	3人

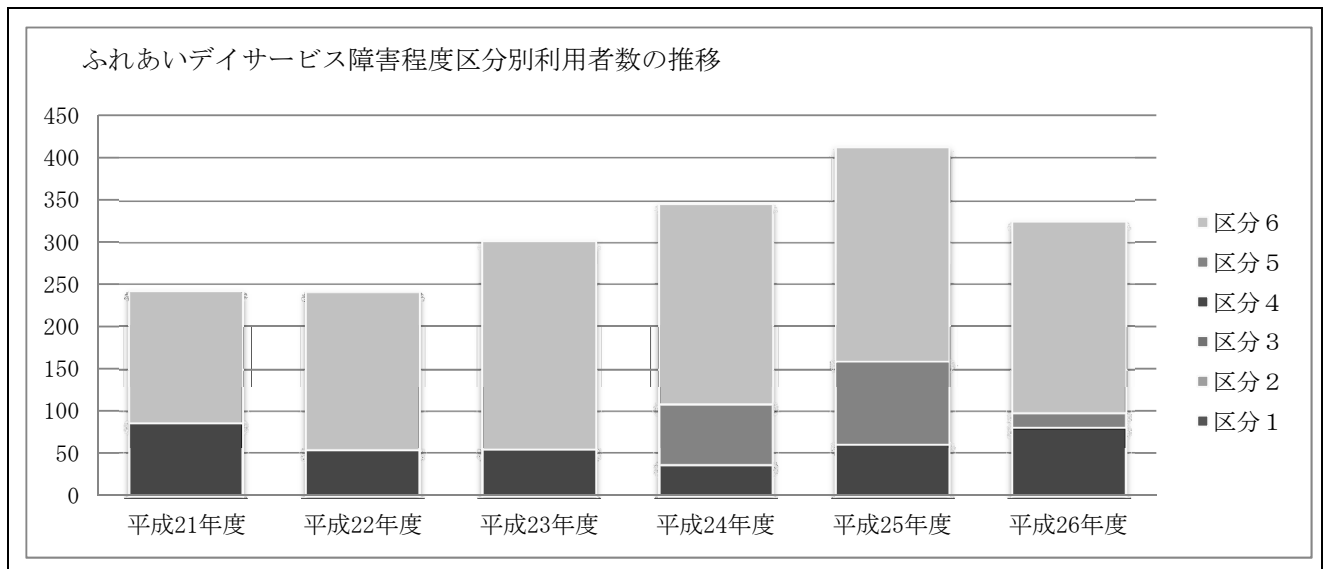
内 容	実施回数	場 所	参加人数
南北合同運動会	3回	りんくる2F交流活動室	3人
クリスマス会	5回	デイルーム内	全利用者
新年会	5回	デイルーム内	全利用者
おやつ作り	5回	デイルーム内	全利用者

[ふれあいデイサービス障害程度区分別延利用者割合]

障害区分	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度
区分1	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
区分2	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
区分3	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
区分4	24.92%	14.81%	10.43%	17.88%	21.99%	35.54%
区分5	5.23%	23.79%	20.87%	0.00%	0.00%	0.00%
区分6	46.73%	61.40%	68.70%	82.12%	78.01%	64.46%

[ふれあいデイサービス年間延利用者数]

	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度
延登録者数	81名	71名	66名	49名	48名	36名
年間利用者数	325名	412名	345名	302名	243名	263名
開所日数	244日	244日	245日	244日	242日	242日
日平均利用者数	1.33名	1.69名	1.41名	1.24名	1.00名	1.09名
稼働率	26.60%	33.77%	28.16%	6.19%	4.98%	5.43%
平均区分	5.45	5.47	5.58	5.64	5.56	5.29



## 18. 居住サービス施設運営事業（介護保険外施設）

### 18-1 石狩市高齢者生活福祉センター事業実施内容（石狩市受託）

- （1）静かな居住環境の中で、共同生活によるコミュニティの形成を図りながら、生きる喜びを感じ、安心して真に自立した生活のできるサービスの提供に努めました。
- （2）入居者は、全員単身者であります。ほとんどが地元出身であり、家族や地域の方々との交流の機会を設けることに努め、さみしさを訴えるかたはおりませんでした。
- （3）交通、医療機関の不便等、万が一の時の不安を抱えながら過ごしているのが実情であり、朝夕の安否確認をはじめ、配食サービス等の利用により、市地域包括支援センターと連携し、入居者の支援を行いました。

#### 〔施設入居者状況〕

	H26 年度	H25 年度	対前年比
実入居者数（月延）	86 名	87 名	98.85%
平均入所者数	7.17 名	7.25 名	98.90%
居室稼働率	89.63%	90.63%	△1.00%

### 18-2 石狩市シルバーホーム「はまなか荘」事業実施内容（石狩市受託）

- （1）共同生活によるコミュニティの形成を図り、居宅環境において生活することの生きがいを求める施設づくりに努めました。
- （2）在宅生活において、緊急に保護が必要な方等の受入態勢を確保し地域包括支援センター等と密な情報交換のもと速やかな対応に努めました。
- （3）住みなれた地域を感じることができるよう、地元食材を使用した温かな食事の提供に努めました。

#### 〔施設入居者状況〕

	H26 年度	H25 年度	対前年比
実入居者数（月延）	87 名	82 名	+5
平均入所者数	7.91 名	6.83 名	+1.08%
居室稼働率	98.95%	85.42%	+13.5%



## 19. 資金貸付事業

### 19-1 生活福祉資金貸付事業

貸付相談に対し、世帯更生につながる相談援助を行いました。

また、北海道社会福祉協議会の補助金により、昨年度に引き続き専任相談員を配置し、相談者に対しより身近な窓口となるよう努め、多くの相談を受け付けました。

北海道社会福祉協議会の資金である生活福祉資金の貸付を窓口機関として貸付相談並びに連絡調整を行いました。

#### [貸付相談・件数・金額]

	H26 年度	H25 年度	対前年比
相談件数	98 件	97 件	101.03%
貸付件数	3 件	3 件	100.00%
貸付金額	7,721,000 円	2,080,000 円	371.20%

### 19-2 福祉金庫貸付事業

緊急生活資金として上限 50,000 円の福祉金庫の貸付を行いました。

#### [貸付相談・件数・金額]

	H26 年度	H25 年度	対前年比
相談件数	106 件	116 件	91.37%
貸付件数	20 件	29 件	68.96%
貸付金額	720,000 円	1,003,000 円	71.78%
平均	36,000 円	34,586 円	104.08%

### 19-3 貸付調査委員会の開催

適切な貸付が行われるよう貸付調査委員会を開催しました。

◇ 開催日 平成 27 年 3 月 23 日（月）

◇ 場 所 石狩市総合保健福祉センター2 階 地域福祉活動室 A

◇ 参加者数 6 名

◇ 内 容 平成 26 年度各貸付事業実績並びに償還状況について

#### [事業別貸付相談受け付け状況]

相談内容	生活福祉資金貸付事業			福祉金庫貸付事業			事業合計		
	電話	来所	合計	電話	来所	合計	電話	来所	合計
借入申し込み	50 件	48 件	98 件	38 件	68 件	106 件	88 件	116 件	204 件
貸付後連絡調整	50 件	41 件	91 件	46 件	50 件	96 件	96 件	91 件	187 件
関係先連絡調整	109 件	84 件	193 件	90 件	69 件	159 件	199 件	153 件	352 件
合計	209 件	173 件	382 件	174 件	187 件	361 件	383 件	360 件	743 件

## 20. 共同募金推進事業

定款に基づき共同募金事業への協力・事務局支援を行いました。また、東日本大震災に係る支援金の受付窓口として募金の周知を行い、北海道共同募金会への送金事務を実施しました。

### [石狩市共同募金委員会・各募金等状況]

	H26 年度	H25 年度	対前年比
理事会・評議員会・審査委員会・ボランティア研修会	11 回	11 回	100%
赤い羽根募金実績	5,031,179 円	5,030,620 円	100.01%
歳末助け合い募金実績	3,023,433 円	3,175,011 円	95.22%
東日本大震災災害義援金実績 (平成 26 年 3 月末日で受付終了)	0 円	105,527 円	-
災害ボランティア・NPO 活動サポート募金 (ボラサポ支援金)	17,415 円	14,556 円	119.64%

※ 赤い羽根募金実績には、石狩市社会福祉協議会のキャラクター「りんくるちゃん」とコラボレーションし作成したピンバッチ（506 個）分の実績を含む。

## 21. 日本赤十字社北海道支部石狩市地区支援事業

人道支援団体である日本赤十字社石狩市地区の事務局として、各種講習会の開催や東日本大震災等の各種義援金・救援金の受付を実施しました。

### [各種講習会]

講習会名	開催回数	延参加人数
救急法基礎講習	4 回	49 名
救急員養成講習	1 回	13 名 (内合格 12 名)
水上安全法短期講習	2 回	18 名
幼児安全法短期講習	1 回	8 名
健康生活支援講習（災害時高齢者生活支援短期講習） ～浜益コミュニティセンターきらり～	1 回	20 名

### [日赤社資・義援金等受付状況]

	H26 年度	H25 年度	対前年比
日本赤十字社資実績	3,379,719 円	3,614,479 円	93.50%
東日本大震災災害義援金	74,012 円	99,525 円	74.36%
平成 26 年度広島県大雨災害義援金	31,000 円	-----	-----

## 22. 浜益温泉（石狩市浜益保養センター）管理運営（石狩市受託）

### 22-1 収支バランスに向けた取り組み

石狩市の市営施設として「石狩市浜益保養センター条例」に沿って正確、確実に受託業務を遂行することに努めました。4年間の指定管理者としての経験、積み上げたデータや接客スキルを活かすことができました。

- (1) 繁忙期と閑散期の適切な人員配置を計画的に行うなど固定費・流動費の抑制に努めました。
- (2) 社協の独自事業となった軽食コーナーは季節によって団体客、小グループ客、アウトドア客など客層やニーズに応じて重点メニュー化やオリジナル弁当を対応し利用機会と売上げの増進につなげました。冬期間（12月～3月）は休業しましたが、簡便な代替食品を売店で扱うことにより収益率の確保を図ることができました。
- (3) 売店も独自事業として来館客の客単価のアップにつなげることができました。また、浜益の事業者の支援やPRの役割を意識するとともに石狩市の特徴のある産物の発信の場としてのアイテム導入を行いました。

### 22-2 サービス面の強化に向けた取り組み

- (1) 毎日の始業時の朝礼、部門ごとの適時ミーティングを通じ事業方向の確認、顧客情報、観光に関する社会情勢の変化など職員全員が共有できる職場風土を作るよう努め、職員の顧客指向の意識の向上に努めました。
- (2) 外部講師による接客講習を実施し全員が受講しました。
- (3) 火災、災害を想定した災害時避難誘導訓練を実施しました。
- (4) 浜益温泉のオリジナル商品を待望する声からお土産や記念品としての独自商品の開発、販売を行いました。
  - ◇ MAYUKIプリン、千本なら・黄金山ストラップ、浜益温泉まんじゅう等。
  - ◇ 手作りの手芸品

### 22-3 効果的な営業・企画・広報活動

- (1) 地域客の利用増進を目的にポイント制度、民宿利用客優待券、短期間パスポートを継続しました。
- (2) 地域外から広域に利用客を取り込むために「さぼーと札幌」、「JAFクラブ」との提携を継続しました。
- (3) 多様な客層に合わせた柔軟な発想の顧客優待・企画を継続しました。
  - ◇ ふるさと朝市・海水浴・鮭釣り・すこやかウォーキング・トンネル工事作業員関係者
- (4) 隣接の地域、行政、施設との広域・近隣連携。新たな利用価値の創出をめざし、道民の森、増毛町岩尾温泉と交流を継続、共通優待制度を維持しました。
- (5) 地域の歴史、文化の紹介の場としての役割を意識した企画を行いました。
  - ◇ 八田氏の浜益人形展・六文焼き作陶展・アイヌユーカラの口承伝説の舞台としてのPR

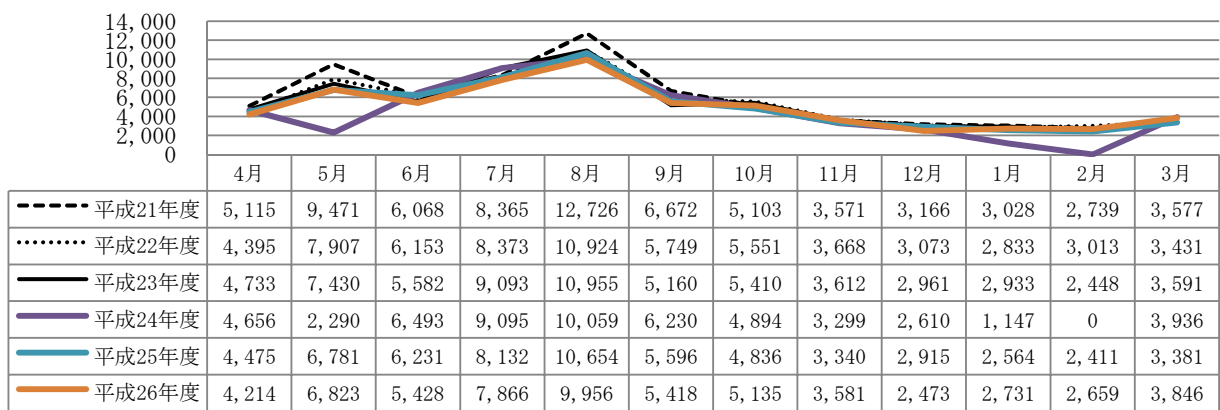
(6) 果樹組合、漁組浜益支所、産地直売組合とタイアップし地場産品の紹介、販売を行いました。

(7) 温泉を応援してくれるボランティア団体との共感の醸成に努め、浜益地域協議会の温泉活性化委員会との意見交換会で現状の課題を考えていく雰囲気作りに取り組ましました。

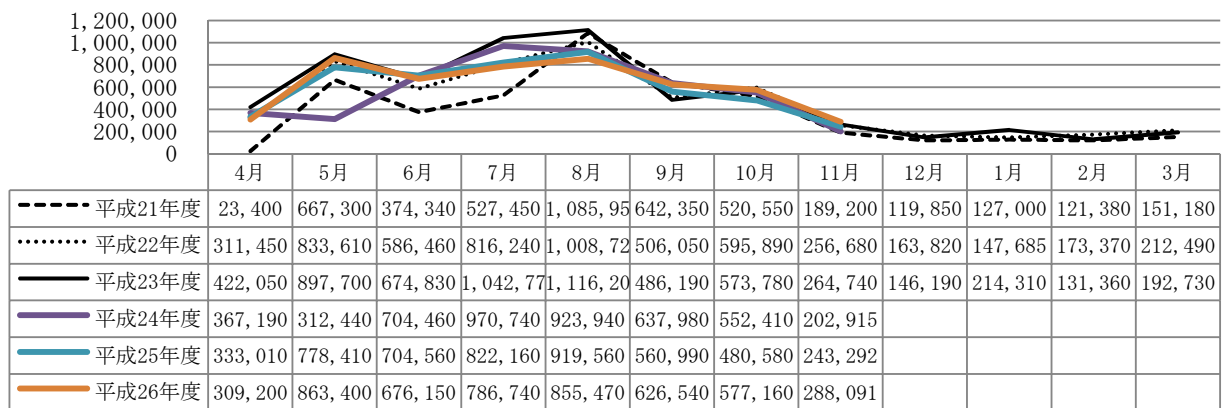
[浜益保養センター利用実績状況]

月	保養センター入館者			軽食コーナー売上			物販コーナー売上		
	H26年度	H25年度	対前年比	H26年度	H25年度	対前年比	H26年度	H25年度	対前年比
	人	人	%	円	円	%	円	円	%
4	4,214	4,475	94.17	309,200	333,010	92.85	363,250	240,506	151.04
5	6,823	6,781	100.62	863,400	778,410	110.92	852,895	507,006	168.22
6	5,428	6,231	87.11	676,150	704,560	95.97	633,127	528,422	119.81
7	7,866	8,132	96.73	786,740	822,160	95.69	711,429	578,502	122.98
8	9,956	10,654	93.45	855,470	919,560	93.03	898,085	813,425	110.41
9	5,418	5,596	96.82	626,540	560,990	111.68	579,161	488,910	118.46
10	5,135	4,836	106.18	577,160	480,580	120.1	485,237	450,634	107.68
11	3,581	3,340	107.22	288,091	231,792	124.29	259,098	270,165	95.9
12	2,473	2,915	84.84	-----	-----	-----	151,720	236,950	64.03
1	2,731	2,564	106.51	-----	-----	-----	137,630	124,475	110.57
2	2,659	2,411	110.29	-----	-----	-----	143,540	154,060	93.17
3	3,846	3,381	113.75	-----	-----	-----	238,643	271,502	87.9
計	60,180	61,316	98.07	4,982,751	4,831,062	103.14	5,453,815	4,664,557	116.92

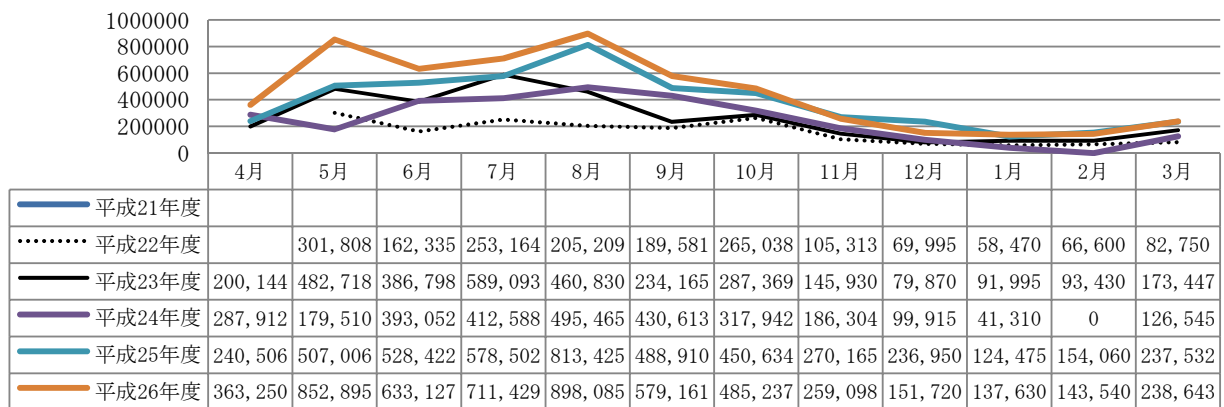
温泉入館者推移 (人)



軽食コーナー売上高推移（円）



売店コーナー売上高推移（円）



## 23. その他事業

### 23-1 被災世帯見舞金の交付

石狩市内における被災世帯に対し、社会福祉法人石狩市社会福祉協議会災害見舞規程により見舞金の交付を実施しました。

- (1) 対 象：石狩市社会福祉協議会会員
- (2) 範 囲：家屋の全焼
- (3) 見舞金：世帯あり 20,000 円
- (4) 見舞金交付件数：0 件

### 23-2 福祉団体の協力・支援

福祉団体・当事者団体として位置づけられる各団体の事務局を担いました。同時に地域福祉推進、福祉のまちづくりをめざし本会との連携に努めました。

- (1) 石狩市民生委員児童委員連合協議会事務局
  - ◇ 総会、役員会等回数 15 回
  - ◇ 高齢者等訪問活動

- ◇ 住民よろず相談所の相談員として協力
- ◇ ふれあい広場に協力
- ◇ 赤い羽根運動・歳末たすけあい運動への協力
- ◇ 高齢者・身体障がい者合同スポーツ大会への協力
- ◇ 道民児連の各種会議への出席 全6回 延6名
- ◇ 広報誌の発行 年2回
- ◇ 委員数 130名

[事業・参加研修会等]

全道民児協会長・副会長研究協議会	12名
中堅民生委員児童委員教室	3名
石狩管内民生委員児童委員専門研修	34名
全道児童委員活動研究集会	7名
全国主任児童委員研修会	1名
民生委員児童委員活動推進講座	2名
共同募金ボランティア研修	35名
生活福祉資金貸付事業研修会	2名
全国民生委員児童委員大会	2名
児童虐待防止講演会	5名
新年交礼会	99名
石狩・後志ブロック民生委員児童委員初任者研修	1名
石狩市民生委員児童委員連合協議会研修会及び住民よろず相談所相談員研修会	84名
子ども虐待防止フォーラム研修会	3名
福祉調整員研修会	78名

(2) 石狩市高齢者クラブ連合会事務局

- ◇ 評議員会、役員会（正副会長会議・理事会）、会長会議、部会等回数 38回
- ◇ 広報誌・たよりの発行 年2回
- ◇ 石狩市高齢者・身体障がい者合同スポーツ大会への参加
- ◇ 会員数 2,465名(38クラブ)

[事業・参加研修会等]

パークゴルフ大会（6月、9月）	167名
平成26年度リーダー研修会	101名
第50回石高連ゲートボール大会	50名
女性部日帰り研修旅行	23名
平成26年度石狩支庁管内小ブロック研修会（当番地）	95名
第42回石高連交歓芸能発表大会	325名
平成26年度役員研修旅行（1泊2日）	25名
石高連新年交礼会	118名

(3) 石狩市身体障害者福祉協会事務局

- ◇ 総会、役員会（理事会）等回数 12回
- ◇ 会報誌の発行 年3回
- ◇ 石狩市高齢者・身体障がい者合同スポーツ大会への参加
- ◇ 石狩市障がい者関係団体連絡会議への参画
- ◇ 身障相談室開設 年12回
- ◇ 会員数 66名

[事業・参加研修会等]

一泊研修会（1泊2日）	20名
障がい者向けパソコン教室（全3日）	延15名
日帰り研修会	22名
新年親睦交流会	17名

(4) 石狩市連合遺族会事務局・各単位遺族会事務局

- ◇ 連合遺族会会議等回数 4回
- ◇ 会員数（単位遺族会計） 75名
- ◇ 各単位遺族会事務局支援
  - ・石狩市遺族会事務局支援（社協事務局）
  - ・厚田遺族会事務局支援（社協厚田支所）
  - ・浜益遺族会事務局支援（社協浜益支所）

[事業・参加研修会等]

石狩市・厚田区・浜益区 各忠魂碑、彰徳碑参拝・追悼式	-----
札幌護国神社例大祭	7名
佐藤水産主催 彰徳碑参拝	9名
北海道戦没者追悼式	12名
石狩市連合遺族会親睦交流会	13名

(5) 石狩市視覚障がい者協会瞳会事務局

- ◇ 総会、会議等回数 11回
- ◇ 会報誌の発行 年2回
- ◇ 石狩市高齢者・身体障がい者合同スポーツ大会への参加
- ◇ 石狩市障がい者関係団体連絡会議への参画
- ◇ 会員数 26名

※平成27年3月24日(火)臨時総会が開催され、瞳会の解散について議決される。

[事業・参加研修会等]

月例交流会（3回）	延21名
日帰り研修	8名
研修会	9名